令和　4　年度

社会福祉法人慈恵会　関連事業

事　業　報　告　書

社会福祉法人　　慈恵会

令和４年度　事 業 概 要

社会福祉法人　慈恵会

令和４年度は第８期介護保険計画期（令和３年度から令和５年度）の中間年にあたる。
年度当初から引き続き、新型コロナウィルス感染対策を踏まえた施策動向であったといえる。令和５年５月にはオミクロン型の重症化率の低さから感染症法の５類に引き下げられ、リスクが軽減されたとはいえ、引き続き感染対策は必要である。

令和４年度はこうした感染症対策と合わせて、災害時の対応といった危機管理が重点であるものの、住み慣れた地域で暮らせるよう持続可能なサービス提供が一層求められる他、「１感染症や災害への対応力強化」「２地域包括ケアシステムの推進」「３自立支援・重度化防止の取組みの推進」「４介護人材の確保・介護現場の革新」が計画期の重点課題として、継続的な推進が求められている。

座間市の高齢者保健福祉計画、第８期介護保険事業計画においても、2025・2040 年問題等を踏まえ、「地域包括ケアシステムの構築、推進」を主体とした計画を進めており、今後、更なる諸課題とともに介護需要が増大することが予測され、行政・関係機関等の連携なくして、「住み慣れた地域で長く暮らし続けられる社会構築」の推進は厳しい状況である。

また、国際情勢をみても円安が続き、ウクライナを取り巻く影響等による物価の上昇、エネルギー供給不足による光熱水費の高騰など、新たな課題として事業経営基盤を圧迫してきている。

社会福祉法人慈恵会では、次年度６月の役員及び評議員の同時改選を踏まえ、次世代を見据えた組織体制の構築を進めるとともに、横浜銀行や横浜信用金庫の支援、朝日税理士法人によるモニタリング会議の計画実施も最終年度を迎え、今後の慈恵会の経営基盤の確立を目指し、計画的な資金留保、財政基盤の強化に努めてきた。

法人全体の収支状況を見ると、収入金額は 895,944 千円で（対前年比 101.7％）、支出金額は 825,344 千円で（対前年比 100.4％）であった。支出金額内訳では人件費が対前年比 1.6％、事業費は対前年比 7.6％増で水道光熱費の増加が大きい。事務費は対前年比 4.7％増で業務委託費や修繕費の負担が大きい。事業活動収支差額 70,600 千円（収益率 7.9％）で、対前年収支差額は 15,737 千円増（対前年比 128.7％）である。

各事業の状況を見ると、第１座間苑では特養の平均稼働率は 95.7％(前年平均 95.8％)と横ばいであるものの、ショートステイの平均稼働率は 86.5％(前年平均 74.4％)と向上しており介護保険請求実績では前年を 7,182 千円と上回っている。

第二座間苑では特養の平均稼働率は 92.4％(前年平均 90.9％)とやや上回っているものの、ショートステイの平均稼働率は 64.9％(前年平均 74.7％)と 9.8％減少し、介護保険請求実績では前年を 337 千円下回った。原因として入院者等不在数の増加もあり、介護職員の定着、安定雇用の維持が求められる。また、特養待機者の減少や人材確保の困難さから安定的な経営改善を図る観点から、次年度４月より施設定員を特養 90 名、ショートステイ 10 名（現行：特養 80 名、ショートステイ 20 名）に定員変更する方向で、行政

と協議中である。

デイサービス事業では、稼働率は 88.3％(前年平均 86.4％)、1 日当り平均利用数 26.0 人、(前年平均 25.7 人)、請求実績は前年比 4,535 千円と増加したものの、支出額が収入額を上回ったが赤字幅は大きく減少した。

訪問介護では、コンサル目標稼働率が 80.7％(前年比 92.3％)、請求実績は前年比 3,454 千円減である。サービス担当責任者が 2 月に交代し 12 月～2 月は派遣件数がやや減少したが、 3 月では 15.3％の派遣増となった。

居宅介護支援事業は、令和 4 年 4 月 1 日より事務所をケアセンターから第 2 座間苑に移転した。目標稼働率は 96.3％(前年平均 88.1％)、月 130 件目標で 125.3 件である。請求実績は前年比 954 千円増であった。

また、調理員の人材不足、経営改善の観点から、令和 5 年 7 月 1 日より第 1 拠点（第 1 座間苑、ケアセンター通所介護）の給食業務を直営から業者委託に変更する準備を進めているところである。

座間市新田宿地域包括支援センターでは、コロナ禍の影響で実施していなかった、地域支援行事や認知症サポーター養成講座を今年度から少しずつ再開し、市の認知症施策に協力している。

年度を通し、更なる運営基盤の安定化のために、法人、職員が一丸となり、組織改革を進めるとともに、各事業の稼働率向上や課題抽出、健全で適正な事業推進を進めている。

とりわけ、職員の人員確保には苦慮しており、ハローワークや学校への求人を積極的に進め、職員の定着化を図っていく他、タイからの技能実習生を今年度中に 3 期生として 2 名受け入れた。

この他、最低賃金、給与見直し、キャリアパス制度、スキルアップのための研修、専門資格取得の支援体制の確立等「働きやすい職場環境づくり」を進めていく。

また、変異する新型コロナウィルスについては厚生労働省のガイドラインをもとに、法人としての感染防止マニュアルを随時作成し対応していくほか、他の感染症対策の強化を行い、さらに、防災防犯対策とともに、苦情対応、事故等賠償責任保険の加入など、危機管理体制を強化等、次年度に向けて実施していく。

以下、令和 4 年度の事業報告の詳細は次の通り。

（法人の沿革）

	1981 年 3 月 31 日	設立認可
（昭和 56 年）	1981 年 5 月 7 日	法人登記（澤田恭一　理事長就任）
	1981 年 5 月 13 日	座間苑開設：特養 50 床,ｼｮｰﾄ 7 床（開設 40 年）
	1990 年 7 月 13 日	理事長　澤田恭一　死去
（平成 2 年）	1990 年 10 月 8 日	理事長　加藤光善　就任
	1997 年 11 月 1 日	ケアセンター座間苑開設：デイ 40 名（開設 23 年）
（平成 9 年）		デイサービス（通所介護：B 型、E 型）事業開始
	1999 年 9 月 11 日	ホームヘルプ（訪問介護）事業開始
（平成 11 年）	2000 年 4 月 1 日	居宅介護支援事業開始
（平成 12 年）	2003 年 5 月 19 日	理事長　加藤光善　退任
（平成 15 年）	2003 年 5 月 20 日	理事長　澤田憲一　就任
	2006 年 4 月 1 日	地域包括支援センター事業受託(座間市委託)開始
（平成 18 年）	2009 年 5 月 1 日	第二座間苑開設：特養 50 床,ｼｮｰﾄ 20 床（開設 12 年）
（平成 21 年）	2015 年 10 月 1 日	第二座間苑増床：特養 30 床増床
（平成 27 年）	2016 年 4 月 1 日	座間市新田宿地域包括支援センター事業（名称変更）
（平成 28 年）	2016 年 6 月 1 日	第二座間苑居宅介護支援事業開始
	2017 年 12 月 23 日	第二座間苑居宅介護支援事業閉鎖
（平成 29 年）	2019 年 1 月 12 日	理事長　澤田憲一　死去
（平成 31 年）	2019 年 2 月 6 日	理事長　古木鈴江　就任
	2021 年 6 月 24 日	理事長　古木鈴江　退任
	2021 年 6 月 25 日	理事長　澤田麻衣子　就任
	2023 年 4 月 1 日	第二座間苑定員変更：特養 90 床、ｼｮｰﾄ 10 床

Ⅰ．令和４年度　社会福祉法人慈恵会の方針（重点課題）

１．　新型コロナウィルス等感染症対策の推進強化と職員雇用、処遇の安定化

２．　社会福祉法人慈恵会の運営組織の構築、役員体制の強化

（１）　令和３年６月の新理事長就任により、世代交代による新たな運営体制を構築する。

（２）　令和５年６月の役員等改選では役員及び評議員の同時改選となるため、今後を見据えた経営組織を検討していく。

（３）　居宅介護支援事業所を第２座間苑拠点に事業所移転。（令和４年４月）

３．事業の経営課題改善と財政基盤の安定化

（１）　朝日税理士法人、横浜銀行、横浜信用金庫との協働によるモニタリングは２年目として、慈恵会として将来を見据えた経営改善効果をはかっていく。

⇒各事業の課題抽出と改善方策（経営分析と実行による収支バランス）

①　稼働率と収益性（加算、制度等）の維持向上

②　評価による給与査定とキャリアパスを踏まえた職員給与の見直し

③　実績（成果主義）に基づく賞与支給

（２）　拠点区分（施設単位）ごとに定額積立の実施（人件費及び施設整備等の資金留保）

（３）　福祉医療機構の借入金返済猶予及び融資

（４）　行政、金融機関等の有効活用（補助金、貸付金、融資）

（５）　今後の社会福祉法人改革を見据える（介護保険動向を先見的に捉える）

4．人材確保の促進と多様な雇用体系の導入検討

～雇用状況に応じた就業規則、給与規程等の見直しの検討・実施

（１）　離職職員の原因分析、職員の定着化

（２）　無資格職員の育成強化と資格取得支援

（３）　派遣職員等雇用比率見直し

（４）　外国人技能実習生の受け入れ

（５）　世代交代人事、キャリアパスの仕組みの構築、後継者育成　等

５．計画的な施設･備品整備、メンテナンス体制の充実　等

（施設･設備の保全はコストリスクを抑制する）

ア．座間苑の建物・設備の維持と建替え計画の検討（開設４１年）

→建物および設備の維持のため先送りしてきた改修・保全工事を行う。

イ．ケアセンター（開設２５年）設備等の補修・改善

ウ．居住環境を踏まえた計画的な備品等整備

エ．施設設備の維持保全と保守　（施設の不具合箇所の点検）

オ．第２座間苑（開設１３年）の将来的な施設整備のための検討、資金留保　等

６．施設等賠償保険（安心･安全なサービスを担保する）

ア．賠償責任保険（ボランティア保険含む）

イ．自動車保険（車輌保険含む）

ウ．火災保険（風水害、物損・管財物保険）　等

７．その他

ア．コンプライアンス（法令順守、守るべきルールの標準化）

イ．その他社会福祉法人慈恵会として取り組むべき目標・事業　等

Ⅱ． 介護保険制度等の動向と中期計画について

社会福祉法人慈恵会では変動する社会経済情勢や医療・介護制度動向を踏まえ、中長期展望に基づき、次のとおり基本方針を示したい。

１． 介護保険計画の主要概要　等

○ 第 3 期介護保険計画期（平成 18 年～20 年度：2006 年～2008 年度）

⇒　加算の創設（栄養ケアマネジメント，重度化対応，看取りケア等）食費・居住費の負担、介護予防事業の創設　等、高齢者等虐待防止法の成立（18.4 施行）により、質とともに適切な対応が求められ、違反事業者への罰則が強化された。

○ 第 4 期介護保険計画期（平成 21 年～23 年度：2009 年～2011 年度）

⇒　初めての報酬プラス改定。介護人材確保・キャリアアップのための新たな加算、看護師や夜間の手厚い配置への加算、認知症・重度化のための質の確保のための加算等が創設。第 3 期計画の事業見直し（介護予防事業等）、事業者の適正化のための措置、市町村への権限移譲等が行われた。

○ 第 5 期介護保険計画期（平成 24 年～26 年度：2012 年～2014 年度）

⇒　人材確保、キャリアアップなどの新たな加算や質の管理（加算）等による効果や評価見直しが予測される（報酬にどう影響するか）。また、療養型医療施設が介護保険のサービス対象外となり、特養の重度者（医療依存）傾向とともに医療的処置・ケアが一層求められる。さらに介護福祉士の資格制度の改正により、介護人材・専門職の確保がさらに困難となり、自らの資格取得支援方策も必要となる。

○ 第 6 期介護保険計画期（平成 27 年～29 年度：2015 年～2017 年度）

⇒　居宅サービス等事業の見直し（一定規模以下の通所介護を地域密着型通所介護に位置づけ、居宅介護支援事業の指定権限を市町村が実施等）、施設サービス等の見直し（特養入居を要介護３以上に限定し、やむを得ない場合は市町村の関与により施設ごとで入居対応等）、地域支援事業の見直し（通所及び訪問介護の予防サービスを日常生活支援総合事業に移行、地域包括ケアとして在宅医療･介護連携の構築、認知症施策の推進等を市町村で実施　等）、その他所要の改正として、介護人材の確保，利用者と家族等に分かりやすい情報公表システムの構築が示された。あわせて、社会福祉法人のあり方検討がされ社会福祉法の改正に伴う役員組織の再編と役割を含めた一斉の定款変更が求められた。

○ 第 7 期介護保険計画期（平成 30 年～令和 2 年度：2018 年～2020 年度）

⇒　団塊の世代が７５歳となる２０２５年にむけて、国民一人一人が状態に応じた適切なサービスが受けられるよう重点課題として進められる。

「１．地域包括ケアシステムの推進」では中重度の要介護者も含め、適切な医療・介護サービスが切れ目なく受けることができる体制を整備し、新たに「介護医療院」が創設される。また居宅系サービス利用者や特養入居者の医療ニーズへの対応等がさらに求められてくる。「２．自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現」では専門職によるリハビリ強化、褥瘡予防管理や排泄介護支援の評価等、「３．多様な人材の確保と生産性の向上」ではロボット技術等を用いた負担軽減等、「４．介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保」では居宅サービスの報酬体系や提供時間区分の見直しが行われる。

平成 31 年度では長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現等を柱とする「働き方改革に関する法律」が平成 31 年 4 月から施行されるほか、介護報酬改定は消費税率引き上げに合わせ、2019 年 10 月実施(報酬改定率 2.13%)となる。

とりわけ、2019 年 1 月に中国の武漢市から発生した新型コロナウィルスの感染は世界的な拡大を見せ、さらに変種のコロナウィルスによる感染が拡大しており、2020 年 2 月には全世界で感染者が 1 億人を超えたという報道もあり、世界規模の重大事となっている。

我が国においても 2020 年 1 月頃より新型コロナウィルス発生が見られ、全国的な感染拡大により 2020 年 4 月 7 日には緊急事態宣言が発令された。このことにより外出禁止要請となり、テレワーク、学校の一斉休校、イベントの中止、飲食店の夜間営業短縮が求められた。5 月には緊急事態宣言は解除されたものの、国民の生活や経済活動等に大きな影響を及ぼした。

こうした状況から 2020 年度は新たな行政施策、財政支援は示されたものの、医療・介護現場では感染対策の強化が求められる一方、クラスターによる集団感染など、コロナ禍の影響による課題が増大している。さらに、2021 年 1 月 8 日には 2 回目の緊急事態宣言が発令され、依然、新型コロナウィルスの感染対策に追われている。

○ 第 8 期介護保険計画期（令和 3 年～令和 5 年度：2021 年～2023 年度）

⇒　新型コロナウィルス感染症や大規模災害の発生が見込まれる中、感染症や災害への対応力強化を図るとともに、団塊の世代(1947～49 年生まれの戦後ベビーブーム世代)の全てが 75 歳以上となる 2025 年（令和 7 年）に向けて、2040 年問題(令和 22 年：団塊の世代ジュニア全てが高齢者となる)を見据えて、持続可能なサービス確保ができるよう制度の安定化を図る。

計画期の柱として、**1．感染症や災害への対応力強化**(感染症、災害が発生した場合でも必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制の構築：感染症対策の強化、災害時の地域連携等) **2．地域包括ケアシステムの推進**(住み慣れた地域において、尊厳を保持しつつ必要なサービスが切れ目なく提供できる取組を推進：認知症への対応力向上、看取り対応の充実等)　**3．自立支援・重度化防止の取組みの推進**(質の評価やデータ活用による科学的効果に裏付けられた、質の高いサービスの提供) **4．介護人材の確保・介護現場の革新**（差し迫った重要な課題として、介護人材の確保・介護現場の革新に対応）**5．制度の安定性・持続可能性の確保**（必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る：評価の適正化、報酬体系の簡素化）

報酬改定率　➡　＋　0.70%

※うち新型コロナウィルス感染症に対応する特例的な評価　0.05%（令和 3 年 9 月まで）

参考：介護保険制度の計画期改正経緯

介護保険計画期	計画期目標	改正の主な内容
第１期 計画期 2000～2002 年度 （平成 12～14 年度）	介護保険制度の創設	・介護保険制度施行 →　介護を社会全体で支えることを目指す。
第２期 計画期 2003～2005 年度 （平成 15～17 年度）	浸透、定着する介護保険制度	・予防重視型システムへの転換 ・施設給付の見直し　等
第３期 計画期 2006～2008 年度 （平成 18～20 年度）	介護保険制度の改革	・医療と介護の連携の強化等 ・介護人材の確保とサービスの質の向上 ・介護療養病床の廃止（平成 26 年度メド） ・認知症対策の推進 ・ケアマネジメンの適正化 ・介護サービス情報公表制度の創設 ・市町村（保険者）による主体的な取組の推進　等
第４期 計画期 2009～2011 年度 （平成 21～23 年度）	介護給付費抑制と介護現場改善(人材確保)	・地域包括ケアの推進 ・介護給付の適正化 ・介護従事者処遇改善特例交付金 ・介護療養病床の廃止期限を延長（平成 29 年度）　等
第５期 計画期 2012～2014 年度 （平成 24～26 年度）	2025 年を見据えた地域包括ケアシステムの展開	・介護予防・日常生活総合事業の創設 ・地域ケア会議の設置義務化 ・自己負担引き上げ（２割負担導入） ・サービス付き高齢者向け住宅の制度創設 ・補足給付の見直し　等
第６期 計画期 2015～2017 年度 （平成 27～29 年度）	地域包括ケアシステムの具現化	・地域支援事業の強化 ・自己負担引き上げ（２割負担導入） ・特別養護老人ホームへの新規入居者は要介護３以上に限定 ・介護保険の標準段階を６段階から９段階へ　等

第７期 計画期 2018～2020 年度 （平成30～令和２年度）	一億総活躍と地域共生社会の構築	・２割負担者のうち所得の高い層の負担割合を３割負担とする。 ・地域共生社会の実現に向けた「共生型サービス」の創設 ・新しい介護保険施設「介護医療院」の創設 ・2040 問題、ダブルケア対策も兼ねた地域包括ケアシステムの強化 ・自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化 ・医療・介護の連携　　等
第８期 計画期 2021～2023 年度 （令和３～５年度）	介護保険制度見直しに伴う新たな推進	・介護予防・健康づくりの推進（健康寿命の延伸） ・保険者機能の強化（地域保険として地域の繋がり、マネジメント機能の強化） ・地域包括ケアシステムの推進（多様なニーズに対応した介護の提供、整備） ・認知症「共生」「予防」の推進 ・持続可能な制度の再構築・介護現場の革新（人材確保の強化）等
第９期 計画期 2024～2026 年度 （令和６～８年度）	第８期計画を踏まえた推進強化	※制度改正の論点 ・ケアプラン作成の有料化 ・自己負担２割の対象拡大 ・要介護 1.2 の生活援助サービスを地方自治体に移行 ・自己負担月額上限の引き上げ　等

※　改正を繰り返す理由と介護保険制度が抱える問題として：

→2020 年現在 65 歳以上の高齢者は 3,500 万人以上に到達し、３人に１人が高齢者の時代である。「高齢者の増加」「支え手の減少」など急速に人口構造が変化する中、持続可能生が確保された制度、時代に合わせた法改正が求められる。

２．法人の方針と計画（中期計画）

（１)確立期（基盤づくりとサービスの定着期）

：　第１期中期計画（平成 27～29 年度：2015 年～2017 年度）

イ．目標管理（理念の確立）と職員の育成、指導体制の確立

・ 常に利用者視点にたったケアができるよう、職員への基本方針の徹底と職員教育をチューター制の導入とともに、リーダー級以上の職員はスーパーバイザーの役割を担っていく。
（未成年職員には社会人として自覚に重きを置いた育成を行う）

・ 職員は経験や能力，性格も違うため、個別の資質を見極めながら、チームケアの大切さを認識し、職員間で協調できる関係性を確立する。

ロ．ケアプランに基づく利用者への安心、安全、安楽なケアの提供

・ 利用者も利用開始時は生活環境が変わり、顔見知りの人もいないため不安や混乱をきたす。
このためできるだけ家族等の協力を得ながら、安心感を伝えるように努めていく。
（職員は家族になれない,安易な対応はしない等）⇒研修では基本的態度、対人援助教育をする。

・ 利用者及び家族には心身状態に応じて、施設での生活目標や介護計画を示しているので、その内容を把握し介護計画に基づきケアにあたる。（ケアプランの提示と同意・実践）

ハ．施設リスクマネジメントの基本方針の確立と適切な対応の徹底

・ 利用者に対する個別ケアを行う中で、緊急時に適切な対応が図れるよう明確な方針のもと、リスクマジメント体制及び危機管理教育を行う。そのためには職員の不安や気軽に相談できる信頼関係、責任の所在を明確に伝える。

ニ．ホウ・レン・ソウ（報告・連絡・相談）の徹底と課題改善のための検証の実施

・ 主任級以上の職員は、部署の記録を月次でまとめ管理者に報告する。またケアに関すること、事故・インシデントの発見、労務的な問題等や運営的な課題があった場合には随時報告し迅速な対応処理に努める。また定期定例の諸会議でサービス実績や課題改善・検討を図る。

ホ．サービス管理・評価と収支バランス

・ 管理者は月次のサービス実績、収支状況をまとめ理事長に報告するとともに、半期ごとに稼働率を含めた評価・分析を行い、事業方針の変更修正を行う。

・ 人員配置については事業稼働推移及び現場職員の業務負担を考慮し配置見直しを行う。

ヘ．施設の保全及び業務の専門化、効率化のための業務委託のあり方検討

・ 委託業務については「夜間警備」「寝具」「設備保守点検」「資源ごみ」「消毒・清掃」等が考えられ、業務の専門化・分化を行うことにより、作業の効率化及び経費負担の軽減を図る。

・ 座間苑の建物設備の老朽化に伴い、維持管理のため修繕・保全を計画的に行う。

ト．地域ニーズに基づく居宅サ－ビスの推進と社会参加

・ 居宅サービスについては住み慣れた地域で暮らし続けたいという利用者や家族の思いを受止め、座間苑の特色や特異性を生かした各種のサービス提供に努める。

・ 法人の行う行事のみならず、地域の季節行事への参加のほか、必要な集いや研修会等にも協力参加していく。

チ．その他、制度動向や座間市事業等を見据えて、必要に応じて事業見直しをする。

以上、確立期ではイ～チに掲げた事項を推進目標におき、基本的なルーチンワークをしっかり確立するとともに、利用者等に信頼のある施設として定着化を図る期間とする。

（２）安定化と見直し期（財政再建と法人経営の安定化）

：第２期中期計画（平成 30～令和２年度：2018～2020 年度）

第１期中期計画期の確立期（平成 27～29 年度：基盤づくりとサービスの定着期）のイ～チは組織基盤の基本であり、第 2 期中期計画期においても常に振り返りをしながら、法人の在り方、組織体制、サービス提供の基本等を再確認していく。

社会福祉法人慈恵会も大きな転換期を迎えている状況の中で、別紙、「社会福祉法人慈恵会の今後の経営方針」を再確認しながら、今後３年間、第２期中期計画を進めている。

しかし、法人の経営の安定化を図る観点から、稼働率向上に向けて第２座間苑のフル稼働の達成による収益率の向上、人件費抑制等の経費削減及び財政再建に取組できた。

とりわけ、令和２年当初から、世界的な感染拡大をしている「新型コロナウィルス」対応については、国のガイドラインに基づき、発症及び感染防止に努めていく一方、コロナ禍のよる影響による福祉医療機構からの融資及び借入金返済猶予の臨時措置が令和２年６月からうけることができた。また８月より他の税理士法人のコンサルティング横浜銀行、横浜信用金庫の資金借換え融資の話が進展し、１０月に契約締結ができた。

今後３年間、コンサルタントと金融機関のモニタリングを受け、第３期中期計画期では財政再建の安定化を図る。

（３）法人安定化の再建期（社会情勢に応じた対応と安定経営のための変革期）

：第３期中期計画（令和 3～5 年度：2021～2023 年度）

第３期中期計画期では、「新型コロナウィルス感染対策の推進強化」と「職員処遇の向上」を重点課題としていく。とりわけ、将来を見据えた法人の安定経営を継続的に図るために、昨年度より実行してきたコンサルタントと金融機関の連携による資金の借換え及び資金融資等を活用し、年度ごとに着実に各事業の財政再建を果たしていく。次期中期計画では盤石な体制を構築していく。

令和３年度は法人安定化の再建期の初年度として、社会動向を見据え、別紙「社会福祉法人慈恵会の今後の経営方針(2021 年４月)」に基づいて、関係行政機関等のアプローチを積極的に進め、安定経営の足掛かりとし、令和５年度末までに慈恵会の新たなる改革に取組む。

また、令和３年６月には任期満了による役員(理事及び監事)改選があり、令和５年６月には役員及び評議員の同時改選もあり、新たな役員体制を構築するする意味からも、重要な３年間であると考え、慈恵会にとっても大きな変革期である。

令和４年度　役員会等　開催状況

1.　役員会　等

（１）役員会（理事会・監事会）

ア．理事会

会議名	日　時	場　所	協　議　題	出席者
理事会 （第 167 回）	令和４年 ４月 13 日(水) 15 時～17 時	第二座間苑 会議室	1.　欠員理事の選任 2.　電気マネジメント及び保安管理契約 3. 諸規定の改正	理事長 理事　　３名 監事　　２名 施設長　　２名 事務長
理事会 （第 168 回）	６月８日(水) 15 時～17 時	第二座間苑 会議室	1.令和３年度事業報告 2.令和３年度決算報告 3.監事監査報告 4. ケアセンター-給湯設備改修工事 5.理事長の専決事項等業務執行報告	理事長 理事　　５名 監事　　２名 施設長　　２名 事務長
理事会 （第 169 回）	12 月７日(水) 14 時～17 時	第二座間苑 会議室	1.令和４年度上半期事業報告 2.令和４年度上半期決算報告 3.期中監査報告 4.第１次補正予算案 5.評議員選任・解任委員会要綱及び委員の選任 6.福祉医療機構返済猶予の延長 7.諸規定の改正 8.ケアセンター給湯管、タンク改修工事 他	理事長 理事　　５名 監事　　２名 施設長　　２名 事務長
理事会 （第 169 回）	令和５年 ３月１日(水) 14 時～17 時	第二座間苑 会議室	1.令和４年度第２次補正予算案 2.令和５年度事業計画 3.令和５年度予算 4.役員の解任及び次期役員候補者の推薦 5.評議員の解任及び次期評議員候補者の推薦 6.第１拠点給食業務委託 7.利用料徴収不能金 8.座間苑屋上補給水槽漏水工事	理事長 理事　　５名 監事　　２名 施設長　　２名 事務長

イ．監事監査

会議名	日　時	場　所	協　議　題	出席者
監事監査	令和４年 5 月 27 日(金) 14 時～17 時	第二座間苑 理事長室	1.令和３年度法人の財産及び会計処理状況の確認 2.令和３年度業務の執行状況の確認	監事　　２名 理事長 本部長、施設長、事務長
期中監査	5 月 2 7 日(金) 14 時～17 時	第二座間苑 理事長室	１．令和４年度上半期の月次状況の確認 ２．令和４年度上半期の稼働率と収支状況の確認 ３．借入金の現況とコロナ対応等、福祉医療機構の返済金猶予額の確認 ４．７月期末手当の支給率、支給額の確認	監事　　２名 理事長 本部長、施設長、事務長

（２）評議員会

会議名	日　時	場　所	協　議　題	出席者
評議員会 (第 80 回)	令和４年 ４月 28 日(木) 15 時～17 時	第二座間苑 会議室	1. 欠員理事の選任 2. 電気マネジメント及び保安管理契約 3. 諸規定の改正	理事長 評議員　　４名 監事　　２名 本部長 施設長、事務長
評議員会 (第 81 回)	６月２４日(木) 15 時～17 時	第二座間苑 会議室	1.令和３年度事業報告 2.令和３年度決算報告 3.監事監査報告 4. ケアセンター給湯設備改修工事	理事長 評議員　　７名 監事　　２名 本部長 施設長、事務長
評議員会 (第 82 回)	12 月 24 日(金) 14 時～17 時	第二座間苑 会議室	1.令和４年度上半期事業報告 2.令和４年度上半期決算報告 3.期中監査報告 4.第１次補正予算案 5.福祉医療機構返済猶予の延長 6.諸規定の改正 7.ケアセンター給湯管、タンク改修工 8.評議員選任･解任委員会要綱及び委員の選任	理事長 評議員　　５名 監事　　１名 本部長 施設長、事務長

評議員会 （第 82 回）	令和 5 年 3 月 23 日(木) 14 時～17 時	第二座間苑 会議室	1. 令和 4 年度第 2 次補正予算案 2. 令和 5 年度事業計画 3. 令和 5 年度予算 4. 役員の解任及び次期役員候補者の選任 5. 評議員の解任及び次期評議員候補者の推薦 6.第 1 拠点給食業務委託 7.利用料徴収不能金 8.座間苑屋上補給水槽漏水工事	理事長 評議員　　4 名 監事　　2 名 本部長 施設長、事務長

2．評議員選任・解任委員会

会議名	日　時	場　所	協　議　題	出席者
評議員会 （第 80 回）	令和 4 年 4 月 28 日(木) 15 時～17 時	第二座間苑 会議室	1. 欠員理事の選任 2. 電気マネジメント及び保安管理契約 3. 諸規定の改正	理事長 評議員　　4 名 監事　　2 名 本部長 施設長、事務長

3．経営調整会議

（1）毎月第 2 火曜日を定例日として、法人の事業方針等を検討する。

（2）参加者は理事長、澤田やよい理事、本部長、役員施設長、事務長で構成する。

4、運営会議

（1）毎月第 1、第 3 火曜日定例とし、各施設の経営課題、人事、給与等の処遇、感染対策、施設のメンテナンス等を協議する。開催日は定例以外に緊急課題は随時開催。

（2）参加者は理事長、本部長、施設長、事務長で構成し、必要に応じて関係職員が参加する。

5．代表者会議

（1）四半期に 1 回の開催予定で、慈恵会の方針、賞与査定、経営状況等の説明の他、必要に応じてグループワーク等を行う。

（2）参加者は理事長、本部長、施設長、事務長のほか、各事業の主任、副主任以上の主要職員が参加する。

日　　時	場　所	会議名	内　　容
令和 4 年 4 月 20 日(水) 19：15～	ケアセンター 2 F	第 37 回代表者会議 参加者：理事長、本部長、施設長、事務長、各事業の主要職員 計 21 名	1．新年度の方針、経営状況、就業規則説明、意見交換　等
6 月 24 日(金) 19：15～	ケアセンター 2 F	第 38 回代表者会議 参加者：理事長、本部長、施設長、事務長、各事業の主要職員 計 24 名	1．令和 3 年度経営状況、処遇改善手当、人事異動、意見交換　等

６．　モニタリング会議

日　　時	場　所	会議名	内　　容
令和４年 ４月 21 日(木) 14 時	Zoom 会議	第 16 回モニタリング会議 参加者:横浜銀行町田支店(吉川氏) 横浜信用金庫海老名支店（柳田氏） 朝日ビジネスサービス（古賀氏、宗田氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長、小林、近藤各施設長、山口事務長、）	１．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等
５月 19 日(木) 14 時	Zoom 会議	第 17 回モニタリング会議 参加者:横浜銀行町田支店(吉川氏) 朝日ビジネスサービス（金子氏、古賀氏、田中氏、宗田氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長小林、中島、近藤各施設長、山口事務長、）	１．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等
６月 16 日(木) 14 時	第２座間苑 会議室	第 18 回モニタリング会議 参加者：横浜銀行町田支店 （吉田氏、吉川氏） 横浜信用金庫海老名支店 （奈良橋氏、柳田氏） 朝日ビジネスサービス（古賀氏、田中氏、宗田氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長小林、中島、近藤各施設長、山口事務長、）	１．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等
７月		コロナのため中止	
８月		コロナのため中止	
９月 15 日(木) 14 時	第２座間苑 会議室 Zoom 会議	第 19 回モニタリング会議 （インターネット会議） 参加者 :横浜銀行町田支店(吉川氏) 横浜信用金庫海老名支店（柳田氏） 朝日ビジネスサービス （古賀氏、宗田氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長、小林施設長、山口事務長）	１．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等

10 月 20 日(木) 14 時	第 2 座間苑 会議室 Zoom 会	第 20 回モニタリング会議 （インターネット会議） 参加者：朝日ビジネスサービス （古賀氏、宗田氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長、近藤施設長、山口事務長）	1．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等
11 月 17 日(木) 14 時	第 2 座間苑 会議室 Zoom 会	第 21 回モニタリング会議 （インターネット会議） 参加者：横浜銀行町田支店 横浜信用金庫海老名支店 朝日ビジネスサービス （古賀氏、宗田氏） 慈恵会（澤田理事長、近藤施設長、山口事務長）	1．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等
12 月 15 日(木) 14 時	第 2 座間苑 会議室 Zoom 会	第 22 回モニタリング会議 （インターネット会議） 参加者 :横浜銀行町田支店(吉川氏) 横浜信用金庫海老名支店（柳田氏 朝日ビジネスサービス （古賀氏、宗田氏、新井氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長、近藤施設長、中島施設長、山口事務長）	1．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等
令和 5 年 1 月 19 日(木) 14 時	第 2 座間苑 会議室 Zoom 会	第 23 回モニタリング会議 （インターネット会議） 参加者：横浜銀行町田支店 横浜信用金庫海老名支店 朝日ビジネスサービス （古賀氏、宗田氏、新井氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長、近藤施設長、中島施設長、山口事務長）	1．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等

2 月 16 日(木) 14 時	第 2 座間苑 会議室 Zoom 会	第 24 回モニタリング会議 （インターネット会議） 参加者：横浜銀行町田支店 横浜信用金庫海老名支店 朝日ビジネスサービス （古賀氏、宗田氏、新井氏） 慈恵会（澤田理事長、松尾本部長、近藤施設長、中島施設長、山口事務長）	1．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等
3 月 27 日(木) 14 時	第 2 座間苑 会議室 Zoom 会	第 25 回モニタリング会議 （インターネット会議） 参加者 ：横浜銀行町田支店 横浜信用金庫海老名支店 朝日ビジネスサービス （古賀氏、宗田氏、新井氏）	1．事業計画及びアクションプラン確認、プランの実行状況、財務・予算の進捗状況　等

7．苦情解決委員会（第三者委員会）

令和 4 年度における各施設（事業）の苦情および事故状況について第三者の外部委員からの助言をいただきながら、介護等サービスの適正化を進めていくために、年 2 回、苦情委員会を開催した。

日　　時	場　所	会議名及び参加者	内　　容
令和 4 年 5 月 31 日(水) 14 時 ～15 時			1．苦情内容 〇座間苑 ①特養、家族：夕食時むせ込み嘔吐あり。様子観察していた後救急対応するも対応について苦情。 ②特養、入居者：ショートステイ利用者がベッド越しに廊下にあるＴＶ見ていたことに苦情。 ③特養、家族：夕食後腹痛の訴えで排便嘔吐あり。対応について何故受診しないのかと苦情あり。 〇ケアセンター ①訪問介護、家族：入院後ロングショートの後、施設入所となりサービスを終了したが、対応について謝罪をもとめ苦情あり。

			②通所介護、本人、ケアマネ：昼にお粥を食べたが、連絡長にパンが食べたそうとの記載に家族から苦情。また、シャワーを希望したが、無理やり湯船に入れられたとの苦情あり。 ③居宅介護支援、家族：他の地域包括支援センターに「ケアマネを変更してほしい」との苦情が入る。 〇第２座間苑 ①ショートステイ、家族：「きちんと顔を拭いているのか」と苦情あり。また、「他の方の歯ブラシが入っている」との苦情あり。
10 月 31 日(月) 14 時 ～15 時	第 2 座間苑 会議室	第 14 回苦情解決委員会 （第３者委員会） 参加者： 〇第３者外部委員：坂間委員、本多委員、佐藤委員、清水委員 〇第３者内部委員： 澤田理事長、澤田やよい委員、近藤委員 〇苦情解決委員： （第１）山内統括、 （ケア）中島施設長、加藤主任 （第２）椿山統括 （包括）山口事務長、高間主任	1．苦情内容 〇ケアセンター ①訪問介護、本人：ヘルパーの訪問時間変更等に伴う苦情。 ②通所介護、本人：片麻痺の方のイベント参加に伴う苦情。 ③通所介護、家族：入浴時の留意事項の対応に伴う苦情。 〇第２座間苑 ①特養、本人：介護職員への対応への不満の苦情。 ②特養、家族：誤薬アクシデントによる苦情、対応と方針への要望 ２．事故報告（座間市） 〇座間苑 ①車いすからのずり落ちによる右大腿骨頸部骨折。 〇第２座間苑 ①他利用者の食後薬を内服させてしまう。

８．座間苑第１拠点給食委託業務の進捗状況

第１座間苑では、調理員の人材確保に苦慮し、また利用者の状態が変化しソフト食等新たな食形態への対応について、検討協議を進めてきた中で、次年度より給食業務の業者委託の方針が明確となった。このため、給食検討会議や業者のヒヤリングを重ねた結果、第１拠点（第１座間苑、ケアセンター）として一括委託をすることとなった。委託業者として日清医療食品（株）と令和５年７月１日より契約締結の方向で、諸準備をすすめている。詳細は次のとおりである。

日　　時	場　所	会議名	内　　容
令和４年 11 月８日(火)	第２座間苑 会議室	**給食委託検討会議①** 参加者：理事長、本部長、 近藤施設長、中島施設長	1. 給食委託方針の確認 2. 委託業者、委託手順スケジュール策定 3. 給食現況資料作成 4. 保健所指導による厨房設備　等
11 月 10 日 （木）	第１座間苑	**第１座間苑ヒヤリング** 参加者：理事長、本部長、 戸井田栄養士	1. 第座間苑の給食状況、 ２．委託への課題
11 月 14 日 （月）	ケアセンター	**ｹｱｾﾝﾀｰヒヤリング** 参加者：本部長、中島施設長 井上栄養士	1. 第座間苑の給食状況、 ２．委託への課題
11 月 14 日 （月）	ケアセンター	**給食委託検討会議②** 参加者：理事長、本部長、 近藤施設長、中島施設長 戸井田栄養士、井上栄養士	1. 給食委託までのスケジュール 2. 委託業者ヒヤリング 3. 厨房設備点検 4. 給食現況資料作成
11 月 22 日 （水）	ケアセンター	**給食委託検討会議③** 参加者：理事長、本部長、 近藤施設長、中島施設長 戸井田栄養士、井上栄養士	1. 給食業務状況書確認 2. 委託業者ヒヤリング 3. 給食委託までのスケジュール
11 月 28 日 （月）	ケアセンター	**給食委託検討会議④** 参加者：理事長、本部長、 近藤施設長、中島施設長 戸井田栄養士、井上栄養士	1. 委託予定業者の選定 2. 委託仕様書作成 3. 厨房設備改善 4. 審査会通知準備
12 月２日(金)	ケアセンター	**給食委託検討会議⑤** 参加者：理事長、本部長、 近藤施設長、中島施設長 戸井田栄養士、井上栄養士	1. 委託予定業者の選定 2. 委託仕様書作成 3. 厨房設備改善 4. 審査会通知準備
12 月 13 日 （火）	ケアセンター	**給食委託検討会議⑥** 参加者：理事長、本部長、 近藤施設長、中島施設長 戸井田栄養士、井上栄養士、 真々田栄養士	1. 委託予定業者の選定手続き 2. 調理職員への説明と個別面談 3. 委託までの具体的なスケジュール 4. 必要な設備改善、備品準備 .

12 月 28 日（水）	ケアセンター	**給食委託検討会議⑦** **（剪定審査会）** 参加者：理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長戸井田栄養士、井上栄養士、	1. 提案提出業者は日清医療食品（株）1 社のみで、他者 4 社は辞退。 ➡ 日清医療食品（株）で決定。
令和 5 年 1 月 10 日(火)	第 2 座間苑 会議室	**第 1 回給食業務委託調整会議** 参加者：日清医療食品（株）小屋氏、慈恵会　理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長、戸井田栄養士、井上栄養士、真々田栄養士	1. 当面の会議日程調整：委託概要委託業務の手順、等 2. 法人押しての準備経過：栄養士配置、調理員の面接、保健所指導による第 1・ケアセンター厨房改善、厨房設備配置図面　等
2 月 3 日(月)	ケアセンター	**給食委託検討会議⑧** 参加者：理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長戸井田栄養士、井上栄養士	1．第 1 拠点の栄養士配置 2．法人としての調理職員個別面談 3．厚木保健所との協議
3 月 3 日(金)	ケアセンター	**給食委託検討会議⑨** 参加者：理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長戸井田栄養士、井上栄養士	1．各計画の進捗状況 2．今後の進め方 3．委託次期　等
3 月 7 日(火)	第 2 座間苑 会議室	**第 2 回給食業務委託調整会議** 参加者：日清医療食品（株）小屋氏、慈恵会　理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長、戸井田栄養士、井上栄養士、真々田栄養士	1. 職員への説明会及び面接 2. 現地調査に基づく設備改善 3. その他スケジュール 4. その他の健闘課題
3 月 30 日(木)	ケアセンター	**給食委託検討会議⑩** 参加者：理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長戸井田栄養士、井上栄養士	1．各計画の進捗状況 2．今後の進め方
4 月 6 日(木)	ケアセンター	**給食委託検討会議⑪** 参加者：理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長戸井田栄養士、井上栄養士	1．栄養士より日清医療食品（株）との具体的な委託内容の報告 2．説 7 尾導入備品の提案 3．各計画の進捗状況 4．今後の進め方
4 月 17 日(木)	第 2 座間苑 会議室	**第 3 回給食業務委託調整会議** 参加者：日清医療食品（株）赤井家氏小屋氏、野中氏慈恵会　理事長、本部長、近藤施設長、中島施設長、戸井田栄養士、井上栄養士、	1．職員との面接、人員体制見通し 2．厨房設備改善 3．委託管理費の調整 4．今後のタイムスケジュール　等

5月30日(火)	第2座間苑 会議室	**第4回給食業務委託調整会議** 参加者： 日清医療食品（株）赤井家氏 小屋氏、野中氏 慈恵会　理事長、本部長、 近藤施設長、中島施設長、 戸井田栄養士、井上栄養士	1．人員体制・配置見通し 2．厨房設備改善の再確認 3．委託管理費の調整 4．契約書締結準備　等

「慈恵会」関連事業　組織図　（２０２３年４月１日）

社会福祉法人　慈恵会　座間市新田宿１５１番地
特別養護老人ホーム 第一座間苑　（☎０４６－２５６－３３６３）
ケアセンター 座間苑　（☎０４６－２５５－７７７２）
特別養護老人ホーム 第二座間苑　（☎０４６－２００－８３３８）
座間市新田宿地域包括支援センター（☎０４６－２５６－９００７）
座間苑居宅介護支援事業所　（☎０４６－２００－７０２１）

社会福祉法人　慈恵会
理事長　澤田　麻衣子
（統括施設長）

評議員選任・解任委員会３名
評議員会７名
役員会（理事６名・監事２名）

事業統括本部長：松尾　和彦

法人事務長
山口　洋右

防火・防災管理者（第一：小林　和礼、第二：松尾　和彦、ケア：小林　和礼）

運行管理者（第一：小林　和礼、第二：近藤　千尋、ケア：中島　謙一）

座間苑管理者（施設長）：　小林　和礼
介護老人福祉施設：従来型
定員５７名（特養５０床、ｼｮｰﾄ７床）

従来型（多床室）
統括生活相談員：　山内　京子

- 事務主任(本部経理)大岡　靖子
  - 事務員
- 介護主任　朝永　純一
  - 介護副主任　竹内　泰江
  - 介護職員
- 看護主任　中村　ナチ子
  - 看護師
- 介護支援専門員　伊東　大輔
- 管理栄養士　戸井田　美幸
  - 調理員主任　加藤美穂
    - 調理員

嘱託医師
内科：浅利クリニック（産業医）
精神科：相模台病院
歯科：土屋歯科
機能回復訓練：小松先生

ケアセンター管理者
（施設長）：中島　謙一
通所介護、訪問介護

ケアセンター

- 事務員
- 通所介護相談員主任　植田清史
  - 管理栄養士　井上　三奈
  - 介護職員・看護師
  - 調理員
- 訪問介護サ責副主任　岡村有希
  - 訪問介護職員

第二座間苑管理者（施設長）：　近藤　千尋
介護老人福祉施設：ユニット型個室　定員１００名
（特養９０床、ショート１０床）

ユニット型個室
統括生活相談員（人材育成、地域連携担当）
椿山　美香子

- ショート担当相談員　加藤　静子
- 介護支援専門員（相談員兼務）　飯島ゆきえ
- 介護主任　木島　健
  - （副主任）五十嵐廣美
    - （副主任）成田　耕平
      - ユニットリーダー
        - 介護職員
- 看護副主任（衛生管理者）佐藤　好美
  - 看護師
- 管理栄養士　島田　紗代
  - 給食委託：冨士産業㈱
- 事務副主任　加藤　望

嘱託医師
内科：湘陽かしわ台病院
産業医：浅利クリニック
精神科：相模台病院

（仮）居宅支援センター管理者
山口　洋右（法人事務長兼務）
：地域包括・居宅介護支援

- ※座間市委託事業 **座間市新田宿地域包括支援センター** センター長　高間　千佐
  - 地域包括職員
- 事務員
- **座間苑居宅介護支援**（居宅管理者）原山　知佳
  - 介護支援専門員

経営コンサルタント
朝日税理士法人
会計業務委託
八木税理士事務所

※消防設備点検業者《河本総合防災㈱：第一・第二・ケア》　※電気設備保安業務《第一・第二・ケアセンター：日本テクノ㈱》
※賠償責任保険《あいおいニッセイ同和損害保険㈱》　※自動車保険《損保ジャパン㈱》　※火災保険《あいおいニッセイ同和損害保険㈱》

令和４年度　事業総括

特別養護老人ホーム座間苑

令和４年度も前年度に引き続き、新型コロナウィルスや感染症対策を第一に取組んだ１年でした。

施設内では12月末にご利用者で陽性者が３名ありましたが、クラスターになることなく終息しました。しかし３月に感染性胃腸炎が流行してしまい、ご利用者17名、職員５名の感染者を出してしまいました。

今後、コロナは感染症法上の位置付けが５類になり、いろいろな面で緩和されていきますが、引き続き細心の注意を払い、嘱託医の意見や指示を仰ぎながら感染対策を徹底していきます。

（ご利用者の状況）

年間稼働率：本入所：	Ｒ３	97.0％	→	Ｒ４	95.7％
ＳＳ：	Ｒ３	80.2％	→	Ｒ４	86.5％

令和４年度の目標稼働率は本入所98.6％、ショートステイ85％を掲げ、稼働率向上と維持を目標に「決定から入所に至るまでの期間の短縮」「ＳＳのご利用者増」の２点を課題として取り組みました。本入所では感染症による入院、退所がありまた待機者の減少、コロナ禍により入退所がスムーズにいかず、目標達成できませんでした。ショートステイでは空き情報を近隣の居宅事業所へ発信、緊急困難ケースも積極的に受けるなど体制を整え、その成果が表れ新規契約や継続利用が増え稼働率が安定、目標達成できました。

また、県内の優良な介護事業所を認証するかながわ認証取得事業所の中で、顕著な成果をあげた事業所に選ばれ、かながわ介護セレクト20を受賞しました。取組みが評価された事は自信になりました。

今後も稼働率の維持向上と収支バランスの改善を図り、更なるサービスの質の向上と職員のモチベーション強化に取り組んで参ります。

令和4年度　（4月～3月）利用者状況　　令和5年3月31日現在

事業名〔　第1座間苑　　〕

（１）入退所状況　　（各月末日：入院者除く）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
入所	男			2	1									3	
	女							4						4	
	計			2	1			4						7	
退所	男		1	2									1	4	
	女					2	2					2	1	7	
	計		1	2		2	2					2	2	11	
現員	男	9	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	8	105	
	女	41	41	41	41	39	37	41	41	41	41	39	38	481	
	計	50	49	49	50	48	46	50	50	50	50	48	46	586	
定　員		50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600	

※退所理由

１．死亡　　10名

２．長期療養　　1名

３．その他　　名

（２）年齢状況（3月末日：入院者込）

	男	女	合計
65歳未満	0	0	0
6５～74歳	0	5	5
75～84歳	3	11	14
85～94歳	5	19	24
95歳以上	0	3	3
合計	8	38	46

	男	女	全体
平均年齢	84.3	86.3	85.9
最高齢者	90	99	99

（３）介護度状況

	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計	平均介護度
男	0	0	1	5	2	8	4.1
女	0	2	11	14	11	38	3.9
合計	0	2	12	19	13	46	3.9

（４）稼働状況

ア．介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
①基本日数	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250	1,521
②稼働日数	1,500	1,532	1,437	1,522	1,517	1,392	1,509	1,500	1,550	1,550	1,373	1,443	17,825	1,485
稼働率(②/①)	100.0%	98.8%	95.8%	98.2%	97.9%	92.8%	97.4%	100.0%	100.0%	100.0%	98.1%	93.1%	1172.1%	97.7%
定　員	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600	50
当月平均利用者数	50.0	49.4	47.9	49.1	48.9	46.4	49.0	50.0	50.0	50.0	49.0	46.5	586.3	48.9

イ．短期入所生活(ｼｮｰﾄｽﾃｲ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
①基本日数	210	217	210	217	217	210	217	210	217	217	196	217	2,555	213
②稼働日数	193	190	199	196	190	190	200	173	184	179	135	184	2,213	184
稼働率(②/①)	91.9%	87.6%	94.8%	90.3%	87.6%	90.5%	92.2%	82.4%	84.8%	82.5%	68.9%	84.8%	1038.2%	86.5
定　員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	7
当月平均利用者数	6.4	6.1	6.6	6.3	6.1	6.3	6.5	5.8	5.9	5.7	4.8	5.9	72.6	6.1

（５）医療関係状況

ア．入院・退院状況

	入院日	病院名	診療科	診断名	救急車	退院日	入院日数
例	4月7日	海老名総合病院	呼吸器	肺炎	有 ・ 無	4月23日	17日
	5月28日	相模台病院	呼吸器	ＣＯ2・ナルコーシス	有 ・ 無	5月29日	2日
	4月7日	座間総合病院	呼吸器	誤嚥性肺炎	有 ・ 無	5月12日	35日
	5月5日	海老名総合病院	呼吸器	誤嚥性肺炎	有 ・ 無	5月30日	25日
	5月24日	海老名総合病院	循環器科	動脈閉塞症	有 ・ 無	6月13日	20日
	5月30日	座間総合病院	循環器科	心不全	有 ・ 無	6月6日	7日
	6月8日	海老名総合病院	消化器内科	S上結腸腸小潰傷	有 ・ 無	6月15日	7日
	8月24日	海老名総合病院	循環器科	下肢慢性動脈閉塞症	有 ・ 無	8月27日	3日
	12月24日	仁厚会病院		COVID19	有 ・ 無	1月10日	18日
	12月29日	仁厚会病院		COVID19	有 ・ 無	1月30日	33日
	12月31日	仁厚会病院		COVID19	有 ・ 無		
	1月31日	相模台病院	精神科	不定愁訴	有 ・ 無	3/10退所	39日
	2月24日	湘陽かしわ台病院	消化器内科	消化管出血	有 ・ 無	2/24死亡	1日
	2月24日	座間総合病院	呼吸器	誤嚥性肺炎	有 ・ 無	3/6死亡	14日
	3月1日	海老名総合病院	呼吸器	下肢慢性動脈閉塞症	有 ・ 無	3月4日	4日
	3月15日	海老名総合病院	循環器科	心房細動	有 ・ 無	3月22日	8日
	3月11日	座間総合病院	消化器内科	胃腸炎	有 ・ 無	4月4日	25日
	3月17日	相模台病院	呼吸器	肺炎　左股関節骨折	有 ・ 無		

イ．受診（通院）状況

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	3	1			2		2	1				12
皮膚科	2	1	3	1		1	2	2	1		3	1	17
整形外科	1					2	2	4		2		2	13
神経内科	1			1			1						3
泌尿器科	2			2	1		1	1			2		9
耳鼻科													0
眼科													0
歯科													0
形成外科		1											1
肛門		1											1
循環器			1	1		1							3
その他				2	1		1	1			4	1	10
合計	9	6	5	7	2	6	7	10	2	2	9	4	

（５）ケアプランの変更実績　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実績数	7	11	11	6	13	9	10	11	8	6	14	8	114

（６）給食関係

ア．食事提供数（本入所・ショートステイ）　　単位：食

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食事提供数	4,941	4,963	4,810	5,148	5,019	4,669	5,409	5,300	5,481	5,478	4,925	4,956	61,099

イ．食形態分布　　単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
常菜	8	7	7	8	8	8	9	9	9	9	8	8	98
きざみ	5	5	7	6	6	6	6	5	5	4	4	4	63
中きざみ	16	15	16	16	13	13	14	14	12	14	13	11	167
超きざみ	18	18	18	18	19	19	19	20	19	18	19	19	224
ペースト	2	1	1	2	1	0	2	2	2	2	1	0	16
特別メニュー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経管栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	49	46	49	50	47	46	50	50	47	47	45	42	568

ウ．行事食　等

日時	行事名	提供メニューなど
4月8日	お花見会	桜カルピスゼリー・一六タルト・和菓子/甘茶・緑茶・桜茶
5月27日	リフレッシュ食事会	丼屋さん（海鮮丼・焼肉丼・ロコモコ丼）など
7月1日	七夕会	天の川ゼリー・フルーツ盛合せ・焼バウムクーヘン
8月26日	夏祭り	かき氷、綿飴
9月16日	敬老会	赤飯・天ぷら盛合せ・手作りごま豆腐・茶碗蒸しなど
9月21日	秋のお彼岸	三色おはぎ（あんこ・ごま・きな粉）
10月21日	秋のお楽しみ弁当	中華おこわ・油淋鶏・麻婆茄子・海老チリ風など
10月28日	焼芋大会	焼芋、じゃがバター
12月23日	クリスマス忘年会	ナポリタン、ミートローフ、コーンスープ、ケーキなど
1月1日	おせち料理祝膳	赤飯・刺身盛合せ・かまぼこ・黒豆・栗きんとん・お雑煮など

（７）行事報告（月別）

日時	行事名	参加者	内　容
4/8	お花見会	57名	春のおやつ摂取後にカラオケ。職員がお釈迦様になり花まつり実施。
5/27	リフレッシュ食事会	53名	お食事処ひろし。懐かしい雰囲気で豪華な食事。
7/1	七夕会	54名	彦星・織姫のストーリーの演劇。顔出しパネル記念撮影。
8/26	夏祭り	54名	お祭りの雰囲気つくり。屋台のわたがし、かき氷提供。
9/16	敬老会	53名	昔ながらの紙芝居実施。職員による歌謡ショー。
10/21	運動会	57名	昼食は大運動会弁当。３チームに分かれ２種目競技。
12/23	クリスマス＆忘年会	57名	クリスマス特別メニュー。職員による出し物。

（８）クラブ活動

日時	クラブ名	参加者	内容
月１回	習字クラブ		コロナのため中止中
月１回	詩吟ｸﾗﾌﾞ		コロナのため中止中
月１回	歌クラブ		コロナのため中止中
隔月1回	ハーモニカ＆踊り		コロナのため中止中
月１回	生け花	15名	季節の花を生ける

（9）会議・委員会

開催日	会議・委員会名	内　　容
毎月1回	入所検討委員会	時期入所者の検討。待機者状況確認等
毎月1回	事故拘束虐待委員会	現状確認。予防対策検討。
毎月1回	リーダー会議	現状報告。把握と確認。問題点検討等。
3ケ月に1回	職員会議	施設運営などについて報告。情報交換。
毎月1回	ｻｰﾋﾞｽ向上委員会	新型コロナウイルス感染症流行中のため中止
毎月1回	利用者懇話会	〃

（１０）研修

ア．内部研修（勉強会）

開催日	研修テーマ及び内容	参加者
4月11日	事故検討、虐待拘束検討、ショートステイについて	11名
5月10日	事故検討、食事提供について、排せつについて	27名
6月10日	事故検討、排便コントロール研修	21名
7月11日	事故検討、感染症対策PPE研修	24名
9月12日	事故検討、看取りケアの振り返り	21名
10月11日	事故検討、介護の事故の未然防止、対応・報告、再発防止について	21名
11月10日	事故検討、コロナ感染症対策研修、食中毒予防研修	23名
12月12日	事故検討、抗原検査の仕方、拘束虐待防止に関する研修	25名
2月20日	コロナ感染対応反省、改善、予防策。ショート利用者苦情検討。	27名

イ．外部研修

開催日	研修テーマ及び内容（場所）	参加者
6月7日	経営者部会第1回総会・研修会	澤田麻衣子
6月30日	令和4年度第1回県央東部４市施設長会議	小林、澤田（麻）
6/10～7/18	2022年前期神奈川県介護支援専門員研修	伊東大輔
6月10日	令和4年度第1回施設長・管理者研修会	小林和礼
6/11～8/6	介護福祉士実習指導者講習会	伊東奈桜
6月28日	令和4年度老人福祉施設協議会研修会	小林和礼
8/31～10/4	令和4年度キャリアパス構築・運用研修	澤田麻衣子

（１１）その他

ア．ボランティア受入れ

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
クラブ活動	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8
シーツ交換	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洗濯たたみ	98	100	95	90	97	89	93	93	91	98	82	72	1,098
園芸	0	0	1	12	15	7	1	1	1	1	1	1	41
その他													
合計	100	102	98	104	112	96	94	94	92	99	83	73	1,147

イ．実習生

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小・中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和４年度　　事業報告

ケアセンター座間苑　通所介護

令和４年度のデイサービスは、変革の年でした。１番大きな変革は今まで全て紙に手書きで記録していたものをパソコンや iPad などのハードウェアで記録し介護保険ソフトで管理できるという点です。これに伴い、記録時間の大幅短縮が実現し今までより効率的な業務改善を行いました。実際に職員がコロナ感染し休みなどの人手不足の時は記録時間の短縮により何とか業務を遂行出来たことが度々ありました。

また、相変わらず新型コロナウィルス感染予防対策に尽力した年でもありました。職員や利用者が年間通し数名程度感染しましたが、クラスターによる営業停止などもなく無事に事業を継続できました。コロナ禍の一年でしたが感染症対策を講じた上で様々なイベントを以前と遜色ない程度まで行うことが出来たと感じています。

今年度は下半期から人事異動や職員の疾病により人員不足が顕著になり、看護師や相談員配置が厳しくなる現状がありました。しかし令和５年５月現在では看護師と相談員の配置基準もクリア出来る人員体制が取れています。

令和５年度は７月１日から予定している給食業務の委託化が始まります。マイナス面もありますがプラス面を強化し利用者の方に満足いただける食事の提供を目指します。令和５年度は利用者数を増加し収入増に尽力していきたいと思います。

ケアセンター座間苑　訪問介護

今年度も各事業所との連携を図り、勉強会や研修を通して知識と技術習得に励み、ご利用者の意向及び人格を尊重し、それぞれのニーズに合わせたサービスの提供を常に心掛けてきました。令和４年度もコロナの事を考え、一日一日無事に終わることを願っていた一年でした。感染予防として使い捨てエプロン、ガウン、フェイスシールド、マスクを使用し、引き続き徹底して業務にあたっています。

令和４年度も要支援の利用者が増えています。利用者に合わせて、掃除、買い物など困難な部分を支援することや座間市の地域資源、サービスを利用することで自立支援に繋げることが大事だと思います。お一人で生活されている 100 歳、90 歳後半の高齢者が自身で出来ることを行いながら「住み慣れた自宅で暮らしたい」という意向に寄り添い体調確認を含めた支援を行っています。また令和４年度はサービス提供責任者が交替した年になり、心機一転業務内容や書類などを見直すこともできました。70 歳前後のヘルパーも増えてきておりますが、在籍ヘルパー14 名・サービス提供責任者２名の計 16 名で一人一人が自身の体調管理も行いながら挨拶と笑顔を忘れずにこれまでの経験を活かしてサービスを行っています。

令和５年３月31日現在

令和４年度 通所介護　事業報告

ケアセンター座間苑

（１）実施状況

ア．利用登録者数（年齢及び介護度別状況）

		年齢別状況					
		～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳～	合計
要介護度	要介護度１	1	2	9	6	0	18
	要介護度２	0	1	8	13	4	26
	要介護度３	1	3	3	6	6	19
	要介護度４	0	1	4	7	0	12
	要介護度５	0	1	0	0	1	2
	小　　計	2	8	24	32	11	77
	要支援１	0	0	0	2	0	2
	要支援２	0	0	0	3	0	3
	小　　計	0	0	0	5	0	5
	合計	2	8	24	37	11	82

※平均介護度　２．３　　※平均年齢　８５．２歳(男８３.０歳、女８７．４歳)

イ．稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
①予定延人数	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	9,000	1500.0
②利用実人数	651	671	692	682	665	631	688	704	662	619	610	669	7,944	1324.0
稼働率(②/①)	86.8%	89.5%	92.3%	90.9%	88.7%	84.1%	91.7%	93.9%	88.3%	82.5%	81.3%	89.2%		88.3%
定　員	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384	64.0
当月平均利用者数	25.0	25.8	26.6	26.2	24.6	24.2	26.4	27.0	26.4	25.7	25.4	24.7		25.7
稼働日数/月	26	26	26	26	27	26	26	26	25	24	24	27	309	51.5

ウ．行事報告　　※下記以外にも毎月おやつ作りや季節のイベント、喫茶デーやお好み食など様々なものを行っています。

期日	行事名	参加者	内　容
4月18日	三色団子作り	26名	自身で作った三色団子のおやつを食べる。
4月27日	スクラッチアート	27名	スクラッチアートを行う。
5月5日	カーネーション作り	29名	カーネーションの造花を手作りする。
5月12日	鯉のぼりのおやつ作り	26名	自身で作った鯉のぼりのおやつを食べる。
6月14日	アジサイゼリー作り	27名	自身で作ったアジサイゼリーのおやつを食べる。
6月15日	開運亀作り	28名	亀のキーホルダーを製作する。
6月21日	あじさいドライブ	30名	アジサイの花を車で見に行く。歩行訓練を兼る。
6月27日	ペンギンのおやつ作り	25名	自身で作ったペンギンのおやつを食べる。
6月28日	江戸風鈴作り	30名	江戸風鈴を製作する。
7月7日	七夕	29名	七夕の衣装を着て写真撮影。
7月20日	練りきり作り	26名	自身で作った練りきりのおやつを食べる。
7月21日	盆踊り	30名	櫓を囲み盆踊りを行う。着物を着て写真撮影し自宅に持ち帰る。
8/１７・１８	納涼祭	52名	各ブースにレクリエーションを用意し成功したら景品を差し上げる。
9月12日	敬老会	22名	長寿お祝いの方の写真撮影。
10月12日	秋の大運動会	26名	様々なゲームを行いチームごとに得点を競う。
10月27日	ハロウィンパーティー	29名	職員と利用者の方で仮装をし、記念撮影を行う。
11月17日	焼き芋大会	29名	屋外で炭火で焼いた焼き芋を食べる。
12月15日	おでんパーティー	28名	おでん屋さんに行くイメージで熱々のおでんを選び食べる。
12月23日	クリスマス会	26名	職員の催し物とビンゴゲーム大会。
12月26日	餅つき大会	24名	屋外で餅つきをする。実際に利用者の方も餅つきを体験する。
１月　　日	初詣	51名	神社の雰囲気がある記念撮影場所で甘酒と獅子舞で歓迎する。
2月1日	節分ゲーム	25名	節分にちなんだゲームを大掛かりに行う。
2月3日	豆まき	27名	鬼が登場し豆まきを盛大に行う。
3月1日	ひな祭りイベント	28名	お雛様とお内裏様に扮し記念撮影を行う。
3月27日	桜ドライブ	20名	桜の花を車で見に行く。歩行訓練を兼る。

ヱ．クラブ・同好会

期日	名	参加者／回	内容
月１回	習字クラブ	10名程度	季節に合ったお手本で字を書く
月１回	絵手紙クラブ	７名程度	季節に合った画材を描く
月１回	脳トレ同好会	25名程度	YouTubeで脳トレを行う。
月１回	折り紙同好会	30名程度	折り紙で壁画を制作する。

※クラブは地域のボランティアの先生が来て行う。同好会は担当職員が行う。

令和5年3月31日現在

令和4年度 訪問介護事業報告

ケアセンター　座間苑

1．年間事業実績表（単位：時間）

		身体介護		生活援助		身体生活		介護予防	合計	保険外	稼働時間合計
		日中	夜間早朝	日中	夜間早朝	日中	夜間早朝				
R4年4月	**R３年度**	100.0		176.5		126.8		129.5	532.8	2.0	534.8
	R４年度	89.0		161.6		126.3		146.0	522.9	2.5	525.4
5月	**R３年度**	100.5		177.8		130.5		140.8	549.6	5.5	555.1
	R４年度	82.0		144.2		98.3		148.5	473.0	1.0	474.0
6月	**R３年度**	108.0		167.8		125.5		145.3	546.6	2.5	549.1
	R４年度	89.5		147.3		91.3		135.8	463.9	2.0	465.9
7月	**R３年度**	113.0		170.5		115.3		150.8	549.6	3.0	552.6
	R４年度	97.0		204.3		105.3		128.5	535.1	1.0	536.1
8月	**R３年度**	115.5		173.3		123.8		151.0	563.6	1.5	565.1
	R４年度	102.5		170.5		130.0		122.8	525.8	2.0	527.8
9月	**R３年度**	125.0		153.3		136.3		148.3	562.9	2.5	565.4
	R４年度	85.8		158.0		126.3		116.3	486.4	0.5	486.9
10月	**R３年度**	125.0		170.5		121.7		162.3	579.5	1.5	581.0
	R４年度	87.5		156.8		120.0		132.8	497.1	3.5	500.6
11月	**R３年度**	117.3		163.8		127.0		157.0	565.1	4.0	569.1
	R４年度	94.3		148.8		123.3		125.8	492.2	10.5	502.7
12月	**R３年度**	111.5		154.3		112.3		156.5	534.6	4.0	538.6
	R４年度	96.5		142.3		106.3		122.0	467.1	5.5	472.6
R5年1月	**R３年度**	110.0		141.5		109.0		142.5	503.0	2.0	505.0
	R４年度	99.5		139.5		117.3		118.3	474.6	2.0	476.6
2月	**R３年度**	101.2		156.5		118.8		145.5	522.0	1.5	523.5
	R４年度	85.0		136.3		128.0		110.0	459.3	1.0	460.3
3月	**R３年度**	94.0		154.8		140.5		158.8	548.1	1.0	549.1
	R４年度	93.5		157.0		143		123.4	516.9	4.5	521.4
合計	**R３年度**	1321.0		1960.6		1487.5		1788.3	6557.4	24.0	6581.4
	R４年度	1102.1	0	1866.6	0	1415.4	0	1530.2	5914.3	36.0	5950.3

＊ 令和4年度は前年度より稼働時間数が減少しています。ご利用者様の入院や利用中止、またサービス提供責任者の変更・ヘルパーの時間数減少などが重なりました。お一人暮らしの高齢者が体調観察を含めた身体介護と生活援助を組み合わせたサービスは引き続き行っています。
身近に接しているヘルパーだからこそ変化に気づきます。報告、連絡、相談を行うことで情報共有を図っています。

２．令和４年度　介護度別年間利用者数　（単位：人数）

		要支援		要介護					保険外	合計
		1	2	1	2	3	4	5		
R４年４月	R３年度	6	19	14	23	5	0	2	2	69
	R４年度	10	16	17	18	6	0	1	2.5	68
５月	R３年度	7	19	12	24	5	0	3	4	70
	R４年度	9	16	16	18	5	2	1	1	67
６月	R３年度	7	19	12	24	4	2	2	3	70
	R４年度	8	15	11	18	6	1	1	2	60
７月	R３年度	8	20	13	23	4	2	2	2	72
	R４年度	8	14	10	20	9	1	1	1	63
８月	R３年度	9	19	14	24	5	2	3	2	76
	R４年度	8	12	11	20	9	2	2	2	64
９月	R３年度	8	20	14	25	6	1	3	2	77
	R４年度	8	12	13	19	9	2	2	1.5	65
１０月	R３年度	9	20	14	25	6	1	2	2	77
	R４年度	8	13	11	19	8	3	1	3.5	63
１１月	R３年度	9	20	14	26	5	1	2	3	77
	R４年度	10	13	12	17	6	4	1	10.5	63
１２月	R３年度	10	21	13	23	6	2	2	3	77
	R４年度	9	14	12	17	6	5	1	5.5	64
R５年1月	R３年度	10	20	14	21	7	1	2	2	75
	R４年度	9	14	12	16	6	6	1	2	64
２月	R３年度	10	20	14	20	8	1	2	2	75
	R４年度	9	14	10	16	6	6	1	1	62
３月	R３年度	10	17	15	19	7	1	1	1	70
	R４年度	10	15	11	14	7	6	1	4.5	64
合計	R３年度	103	234	163	277	68	14	26	28	885
	R４年度	106	168	146	212	83	38	14	37	767

保険外の利用者は介護保険併用での利用です。（介護保険業務適応外）合計人数には含まれません。

３．男女別利用者数　（単位：人）

		要支援		要介護					小計	合計
		1	2	1	2	3	4	5		
R４年４月	男	1	3	3	4	1	0	0	12	68
	女	9	13	14	14	5	0	1	56	
５月	男	1	3	3	4	1	1	0	13	67
	女	8	13	13	14	4	1	1	54	
６月	男	1	3	2	4	1	1	0	12	60
	女	7	12	9	14	5	0	1	48	
７月	男	1	3	1	5	2	1	0	13	63
	女	7	11	9	15	7	0	1	50	
８月	男	1	2	2	5	2	1	1	14	64
	女	7	10	9	15	7	1	1	50	
９月	男	1	2	2	5	2	1	1	14	65
	女	7	10	11	14	7	1	1	51	
１０月	男	1	2	2	5	1	2	0	13	63
	女	7	11	9	14	7	1	1	50	
１１月	男	2	2	2	4	1	3	0	14	63
	女	8	11	10	13	5	1	1	49	
１２月	男	2	2	2	4	1	3	0	14	64
	女	7	12	10	13	5	2	1	50	
R５年１月	男	2	2	2	3	1	4	0	14	64
	女	7	12	10	13	5	2	1	50	
２月	男	2	2	2	3	1	4	0	14	62
	女	7	12	8	13	5	2	1	48	
３月	男	3	2	2	2	2	4	0	15	64
	女	7	13	9	12	5	2	1	49	
小計	男	18	28	25	48	16	25	2	162	767
	女	88	140	121	164	67	13	12	605	

4．年間延べ訪問回数　（単位：回）

身体介護	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 1時間半未満	1時間半以上 2時間未満	夜Ⅱ　30分 身体Ⅰ
	0	1250	375	69	1
生活援助	30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 70分未満	4時間以上	
		593	1370	4	
身体・生活		30分以上 1時間未満	1時間以上 1時間半未満	1時間半以上 2時間未満	2時間以上 2時間半未満
		110	888	293	2

予防訪問介護　Ⅰ	579
Ⅱ	968
Ⅲ	214

介護保険外	37
保険外延長分	0
初回加算	24

5．研修報告書

＊内部研修

実施日	研修内容	参加人数
R4/4/14	接遇とマナー	10人
5/16	プライバシー保護	11人
6/14	食中毒の発生予防及びまん延の防止 事例検討	9人
7/14	職業倫理、法令遵守	10人
10/13	事故発生・緊急時の対応 災害時：BCP対策に備える	11人
11/15	認知症について 職業倫理、法令遵守、プライバシー保護	10人
R5年2/15	クレーム・苦情対応について ※コロナ予防の為プリント配布＋口頭で説明	
3/14	感染症の発生及びまん延の防止 事例検討	9人

＊外部研修

実施日	研修内容	主催
R4年7/5	認知症サポーター養成講座	座間市公民館
R4年11/25	サービス提供責任者初任者研修	神奈川県社会福祉協議会 福祉研修センター
R5年3/20	高齢者虐待について　zoom研修	座間市在宅医療 介護連携支援室

令和４年度　事業総括

特別養護老人ホーム第二座間苑

今年度も職員が不足している中で、新型コロナウィルス感染症第７波、８波で本入所、ショートステイに大きな影響がありました。ご利用者・職員にも感染者がでましたが、クラスターとならず１年間過ごせたのは感染症対策に協力していただいた職員のお陰だと思っております。

入所状況としては、ご利用者の急な状態変化等により入院や退所される方が多く見られたが、退所後に空所にする期間を最小限にすることで本入所 96.6％と目標達成することができました。また、ショートステイ 64.9％と目標達成には及ばず、新型コロナウィルス感染症の影響が大きかったのと、職員の人員不足もあり受け入れが出来なかったことにあります。

令和５年度は特養入所の定員を 80 名から 90 名と増員し、ショートステイを 20 名から 10 名に減少させた定員変更し、本入所、ショートステイ共に目標達成、稼働率向上に向けて進めていきます。また、本入所待機者の減少もあり、今後ご利用者獲得には今までできていなかった他事業所への訪問(営業活動)を実施していきます。

第二座間苑の課題は『人材確保、育成、定着』があり、退職者も依然多く、慢性的な人材不足により派遣職員の雇用は継続していますが人材不足解消に向けて有料媒体などを使い入職希望者と面談する機会を多く作ることにより一人でも多く入職者獲得に向けて動いて参ります。

今後は新型コロナウィルス感染症も５類へと変わり、いろいろな制限が緩和されますが、感染症への対策は引続き実施し、ご利用者への面会の実施や行事等を開催していき楽しみのある生活ができるように進め、社会福祉法人としての役割である地域貢献も少しずつ果たしていきたいと思います。

次年度も職員一同、一丸となり目標達成のため頑張って参ります。

令和４年度 利用者状況　　令和5年3月31日現在

事業名〔　特別養護老人ホーム第二座間苑　〕

（１）入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
入	男	2	1	1	0	1	3	2	1	0	0	0	1	12	35.3%
	女	3	3	2	5	1	0	0	0	2	2	2	2	22	64.7%
所	計	5	4	3	5	2	3	2	1	2	2	2	3	34	100.0%
退	男	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	5	16.7%
	女	2	2	6	2	1	1	2	0	2	0	2	4	24	80.0%
所	計	4	2	6	2	1	2	3	0	2	1	3	4	30	96.7%
現	男	14	16	16	16	16	17	18	19	17	17	16	17	199	21.4%
	女	61	62	59	61	62	61	59	59	61	62	62	60	729	78.6%
員	計	75	78	75	77	78	78	77	78	78	79	78	77	928	100.0%
定　員		80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	960	

※変動率　％（　名／８０名）

※退所理由

１．死亡	5名
２．長期療養	5名
３．他施設転院	3名
４．自宅復帰	名
５．その他	名
計	名

（２）年齢状況

	男		女		合計	
65歳未満	1	1.0%	1	1.7%	2	2.6%
６５～74歳	3		2	3.3%	5	6.5%
75～84歳	3	17.6%	12	20.0%	15	19.5%
85～94歳	8	47.1%	35	58.3%	43	55.8%
95歳以上	2	11.8%	10	16.7%	12	15.6%
合計	17	22.1%	60	77.9%	77	100.0%

	男	女	全体
平均年齢	83.1歳	88.4歳	87.2歳
最高齢者	歳	歳	歳

（３）介護度状況

	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計	平均介護度
男	1	0	5	9	2	17	3.6
女	0	0	27	21	12	60	3.8
合計	1	0	32	30	14	77	

（４）稼働状況

ア．介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
①基本日数	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,240	2,480	29,200	2,433
②稼働日数	2,213	2,281	2,163	2,198	2,260	2,246	2,388	2,290	2,374	2,328	2,118	2,401	27,260	2,272
稼働率(②/①)	####	####	90.1%	####	####	93.6%	####	97.0%	97.0%	98.0%	####	####	93.4%	93.4%
定　員	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	960	80
当月平均利用者数	73.8	73.6	72.1	70.9	72.9	74.9	77.0	76.3	76.6	75.1	75.6	77.5	896.3	74.7

イ．短期入所生活(ｼｮｰﾄｽﾃｲ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
①基本日数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7,300	608
②稼働日数	397	440	445	436	408	398	419	432	375	312	318	358	4,738	467
稼働率(②/①)	####	####	74.2%	####	####	66.3%	####	72.0%	60.5%	50.3%	####	####	64.9%	76.7%
定　員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240	20
当月平均利用者数	13.2	14.2	14.8	14.1	13.2	13.3	14.0	14.4	12.5	10.4	10.6	11.9	157.9	15.6

（５）医療関係状況

ア．入院・退院状況（本入所）

入院日	病院名	診療科	診断名	救急車	退院日	入院日数
4月7日	海老名総合病院	呼吸器	肺炎	有 ・ 無	4月23日	17日
5月28日	相模台病院	呼吸器	ＣＯ2・ナルコーシス	有 ・ 無	5月29日	2日
4月20日	海老名総合病院	救急外来	右後頭部陥没骨折	有 ・ 無	4月22日	３日(転院)
4月22日	湘陽かしわ台病院	内科	右後頭部陥没骨折	有 ・ 無	5月10日	１９日
4月27日	相模台病院	消化器内科	重度の肺炎	有 ・ 無	5/23日	27日
4月30日	海老名総合病院	内科	尿路感染症	有 ・ 無	5月12日	１３日
5月1日	湘陽かしわ台病院	内科	飲食低下	有 ・ 無	6/27退所	
5月13日	湘陽かしわ台病院	内科	肺炎	有 ・ 無	5月26日	14日
5月27日	湘陽かしわ台病院	内科	左肺炎	有 ・ 無	6月9日	14日
	湘陽かしわ台病院	内科	胸水貯留、心不全	有 ・ 無	病院で永眠	
	湘陽かしわ台病院	内科	飲食低下	有 ・ 無	病院で永眠	
5月31日	座間総合病院	内科	うっ血性心不全、胸水	有 ・ 無	7月20日	52日
6月8日	湘陽かしわ台病院	内科	心不全、腎不全	有 ・ 無	8月30日	84日
	座間総合病院	内科	誤嚥性肺炎、貧血	有 ・ 無	6月20日	13日
6月15日	座間総合病院	内科	誤嚥性肺炎	有 ・ 無	6/21退所	
6月26日	海老名総合病院	内科	腎盂腎炎	有 ・ 無	7月14日	20日
7月7日	湘陽かしわ台病院	内科	誤嚥性肺炎	有 ・ 無	7月28日	22日
7月9日	湘陽かしわ台病院	整形外科	左大腿骨頸部骨折	有 ・ 無	8月12日	35日
7月12日	座間総合病院	救急外来	脳梗塞	有 ・ 無	10月4日	84日
7月15日	座間総合病院	内科	貧血	有 ・ 無	7月22日	8日
	湘陽かしわ台病院	内科	心不全	有 ・ 無	8/12退所	
7月22日	座間総合病院	救急外来	結石性腎盂腎炎	有 ・ 無	9月22日	63日
8月29日	湘陽かしわ台病院	内科	偽痛風	有 ・ 無	9月13日	16日
	湘陽かしわ台病院	内科	誤嚥性肺炎	有 ・ 無	9/3永眠	
9月8日	湘陽かしわ台病院	内科	検査入院	有 ・ 無	9月12日	9月19日
9月19日	中央林間病院	消化器内科	貧血、下血	有 ・ 無	病院で永眠	
9月24日	湘陽かしわ台病院	内科	うっ血性心不全	有 ・ 無	10/26退所	
10月3日	湘陽かしわ台病院	内科	検査入院	有 ・ 無	10/26退所	
10月4日	仁厚会病院	内科	新型コロナ感染	有 ・ 無	11月7日	35日
10月24日	座間総合病院	内科	貧血	有 ・ 無	10/26退所	
10月26日	湘陽かしわ台病院	内科	飲食低下	有 ・ 無	1/12退所	
10月31日	相模台病院	内科	結石性腎盂腎炎	有 ・ 無	11月11日	12日
11月7日	湘陽かしわ台病院	内科	右肺炎、尿閉	有 ・ 無	12月12日	35日
	座間総合病院	内科	両側肺炎	有 ・ 無	12/5退所	
11月20日	座間総合病院	発熱外来	胸水貯留、肺炎	有 ・ 無	12月8日	19日
11月28日	湘陽かしわ台病院	内科	間質性肺炎･低ナトリウム血症	有 ・ 無	病院で永眠	
12月11日	湘陽かしわ台病院	内科	心不全	有 ・ 無	病院で永眠	
12月16日	仁厚会病院	内科	新型コロナ感染	有 ・ 無	12月27日	11日
12月23日	湘陽かしわ台病院	内科	検査入院	有 ・ 無	1月24日	33日
12月28日	湘陽かしわ台病院	内科	気管支炎、胸水貯留	有 ・ 無	2月2日	39日
1月11日	座間総合病院	発熱外来	脱水、尿路感染症	有 ・ 無	1/28日	16日
1月16日	座間総合病院	脳神経外科	脳梗塞	有 ・ 無	2月9日	15日
1月18日	寒川病院	内科	飲食低下	有 ・ 無	2/1退所	
1月25日	国立相模原病院	婦人科	子宮脱手術	有 ・ 無	1月30日	6日

1月30日	湘陽かしわ台病院	内科	腎盂腎炎	有・無	2月17日	19日
2月3日	仁厚会病院	内科	肺炎	有・無	3月1日	27日
2月9日	湘陽かしわ台病院	整形外科	右大転子部骨折	有・無	3月14日	34日
3月7日	横浜新都市脳神経外科	脳外科	脳梗塞	有・無	3月17日	11日
3月17日	湘陽かしわ台病院	内科	肺炎	有・無	3月30日	14日
3月22日	海老名メディカル	内科	肺炎	有・無	3/25永眠	
3月23日	湘陽かしわ台病院	内科	血圧低下、腎盂腎炎	有・無	4月10日	19日
3月27日	相原病院	精神科	レスパイト入院	有・無	4月28日	33日
3月28日	相模台病院	精神科	内服調整入院	有・無	入院中	

イ．受診（通院）状況

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	11	15	18	9	11	17	23	16	14	13	9	11	167
皮膚科	11	8	6	8	3	2	4	7	7	8	6	5	75
整形外科	1	2	4	4	2	2	1	3	4	2	1	1	27
乳腺外来	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
神経内科	1	2	3	0	1	1	0	0	2	2	2	0	14
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	6
泌尿器科	1	1	0	2	1	2	4	2	3	1	3	0	20
耳鼻科	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
眼科	1	2	0	0	0	1	0	0	0	9	7	5	25
歯科	58	55	58	52	61	64	63	62	61	59	63	61	717
心療内科	3	4	3	2	2	2	2	3	2	3	1	3	30
脳神経外科	1	1	0	1	0	0	1	1	2	2	3	3	15
合計	89	91	92	78	81	91	98	95	98	101	96	89	1099

（5）ケアプランの変更実績　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実績数	9	12	11	10	10	16	9	11	8	8	14	14	132

（6）給食関係

ア．食事提供数（本入所・ショートステイ）　　単位：食

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食事提供数	6,932	7,196	6,788	6,952	7,017	7,460	7,899	7,851	7,567	7,360	6,781	7,588	87391

イ．食形態分布　　単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
常菜	36	34	35	35	34	35	30	30	35	32	33	31	400
きざみ	15	15	16	20	20	20	18	24	21	25	25	27	246
中きざみ	24	26	24	26	27	26	23	23	20	23	21	22	285
ソフト	5	3	3	4	4	4	4	4	4	4	5	7	51
ペースト	3	3	2	1	3	2	2	2	2	2	1	2	25
特別メニュー													0
経管栄養	2	2	2	1	2	3	3	3	3	3	3	3	30
合計	85	83	82	87	90	90	80	86	85	89	88	92	1037

ウ．行事食　等

日時	行事名	提供メニューなど
第三木曜	自由食	ちらし寿司/ラーメン/ハンバーガー/ソフトラーメンなど
4月8日	春の行楽弁当	空豆とシラスごはん/たけのこ汁/鰆の西京焼き/新ジャガイモのソテー/菜の花辛し和え
5月1日	開所記念食	桜えびおこわ/清まし/天ぷら5点盛り/すき焼き/サラダ/いちご
7月7日	七夕の食事	七夕そうめん/筑前煮/ずんだ和え/七夕ゼリー
8月4日	土用の丑の日の食事	うな丼/清まし汁/茶碗蒸し/きゅうりのミョウガ和え/スイカ
8月8日	お祭り食	ソース焼きそば/中華スープ/唐揚げ/1本漬けきゅうり風/パインゼリー
9月19日	敬老の日の食事	赤飯/天ぷら5点盛り/信田巻き・煮物/柿・梨/ミニケーキ/紅白饅頭
11月7日	お寿司レク	お寿司10貫/すまし汁/茶碗蒸し
11月14日	蕎麦レク	4種そば（梅・茶・ゆず）/天ぷら6点盛り/りんご
12月23日	クリスマス	オムライス/ミートローフ/コーンスープ/海老サラダ/ミニチョコケーキ
1月1日	お正月	赤飯/雑煮/おせち料理/お刺身/煮しめ
2月3日	節分	節分豆ごはん/すまし/いわしのつみれ味噌炊き/菜の花ソテー いちごゼリー　おやつ：ロールケーキ
3月3日	ひな祭り	桜ちらし寿司/すまし/花形豆腐ハンバーグ/菜の花味噌和え/桜ケーキ

（７）行事報告（月別）

日時	行事名	参加者	内　容
8/8	夏祭り	80名	季節感を味わえるように「綿菓子・かき氷」を提供した。
12/7	焼き芋	80名	施設で採れた焼き芋おやつで生活を楽しんで頂く。

（８）クラブ活動

日時	レクリエーション名	参加人数	内容
5/18	ｵﾝﾗｲﾝ体操ダンス	20名	利用者様と介福ラボ様のｵﾝﾗｲﾝ体操ダンスを行う
7/23	ｵﾝﾗｲﾝ体操ダンス	10名	利用者様と介福ラボ様のｵﾝﾗｲﾝ体操ダンスを行う

（９）会議・委員会

開催日	会議・委員会名	内　　容
月１回	ユニット・フロア会議	ユニット、フロア内の状況確認、情報共有
月１回	リーダー会議	内の状況確認、情報共有
月１回	リスクマネジメント 苦情対策委員会	苦情申し出の確認、報告
月１回	事故再発防止委員会	アクシデント報告書提出状況の確認、検証
月１回	身体拘束虐待防止委員会	拘束の状況、勉強会の企画
月１回	感染対策委員会	感染症の状況・対応策の検討
月１回	利用者の暮らしを考える委員会	個別ケアの検討・24Ｈシートの活用方法・施設全体での課題の抽出・アンケートの集計
月１回	看取り委員会	ケア内容についての検討・グリーフケアカンファレンス・今までの看取りケアの振り返り・医師の指示等の情報共有
月１回	アクティビティ委員会	年間行事作成・ユニットレク内容の報告 必要なクラブ活動の検討・活動支援
適宜	入所検討委員会	入退所者の検討・特例入所検討・指針の見直し
月１回	労働安全委員会	職員（入所者）の健康状態の相談・確認
月１回	給食会議	連絡、報告、検討、その他の情報共有
月１回	業務改善会議	主要職員が第2座間苑の主要課題を検討協議
適宜	相談員会議	相談ケアマネの報告、検討、その他の情報共有

イ．外部研修

開催日	研修テーマ及び内容（場所）	参加者
9月15日	安全運転管理者法定講習	近藤
11月18日	県央東部4市合同研修会　オンライン	約10名
3月16日	技能実習生責任者講習	近藤
2月8日	技能実習生指導者研修会　オンライン	椿山
3月24日	介護保険法改正と人材確保・不規則勤務による離職防止に役立つ職員向け睡眠改善	山口

（10）その他

ア．ボランティア受入れ

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
クラブ活動													0
シーツ交換													0
洗濯たたみ													0
草むしり		2											2
その他	3	0	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	11
合計	3	2	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	13

イ．実習生

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門学校	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3
小・中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
合計	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3

令和４年度　　事業総括

第２座間苑拠点　居宅介護支援事業所

令和４年度上半期では、目標に対し 97.6％を達成できましたが、９月にケアマネジャーが一人退職したことで新規の受入れができない状況となりました。

そのような状況下でも、各ケアマネジャーが基準を超える件数を受け持ち、さらに事務長が居宅のケアマネジャーを兼任し、できるだけ件数を減らさないように対応、結果目標件数に対し 92.7％で終了することができました。

令和５年３月には、新規の受入れを再開することができるようになっております。

法人内サービスへの利用率、紹介率も前年度をほぼ維持することができていますので、次年度も同様に活動し、地域、法人へ貢献していきたいと思います。

令和4年度 居宅介護支援事業　事業報告

令和5年3月31日現在

（１）要介護別ケアプラン作成数

介護度	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	要支援１	要支援２	合計	ケアマネ
R4/04	39	48	21	9	8	0	1	125.5	4
R4/05	39	49	20	13	5	0	1	126.5	4
R4/06	39	49	23	11	6	0	1	128.5	4
R4/07	40	48	23	9	6	0	1	126.5	4
R4/08	42	48	22	10	7	0	1	129.5	4
R4/09	41	45	22	10	6	0	1	124.5	4
R4/10	38	45	22	9	5	1	2	120.5	3.5
R4/11	39	40	22	9	5	1	2	116.5	3.5
R4/12	37	40	20	10	5	2	2	114	3.5
R5/01	39	39	20	8	6	2	2	114	3.5
R5/02	36	37	20	7	4	2	2	106	3.5
R5/03	38	40	20	10	4	2	2	114	3.5
介護度別	467	528	255	115	67	10	18	1,446	平均3.75

※要支援者は0.5人と計算

※2023年3月期目標件数　1,560 件

達成率　92.7%

（２）新規ケアプラン受入れ利用者

４月	8	１０月	1
５月	3	１１月	0
６月	7	１２月	0
７月	6	１月	0
８月	3	２月	0
９月	0	３月	5
小計	27	総合計	33

地域包括支援センター	25
飛び込み	2
紹介	6
その他事業所	0

（３）月別終了者数

４月	4	１０月	4
５月	1	１１月	0
６月	6	１２月	2
７月	3	１月	5
８月	4	２月	1
９月	4	３月	1
合計		総合計	35

（内訳）

第一座間苑入所	0 件
第二座間苑入所	6 件
他界	6 件
要介護⇒要支援へ	4 件
他事業所へ（CM退職に伴う）	3 件
その他（有料、療養、転居）	16 件

（４）法人内紹介率

（通所介護）	ケアセンター座間苑	**50.0%**
（訪問介護）	ケアセンター座間苑	**56.0%**
（短期入所生活介護）	第一座間苑	**18.0%**
	第二座間苑	**41.0%**

令和４年度　事業総括

座間市新田宿地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいつまでも充実した毎日を過ごしていただくために総合的な相談・支援を行う機関です。座間市はこの地域包括支援センターを市内６箇所に委託しており、当新田宿地域包括支援センターもそのうちの１箇所です。平成 18 年度に設置されましてから、17 年が経過しました。平成 21 年度からは、地域包括支援センター座間苑から地域包括支援センター第二座間苑と名称を変え、場所も特養第二座間苑内に移転しました。さらに平成 28 年度には座間市新田宿地域包括支援センターと名称も変更され、担当地域も変更されました。又、令和２年２月に入谷地区の住居表示が変更になり、担当地域は、新田宿、四ッ谷、座間、入谷西となりました。人口 19,468 人、うち 65 歳以上の高齢者は 4,906 人、高齢化率 25.2％（R5.3 月末時点）です。座間市全体の高齢化率と同じで、４人に一人が高齢者という地域です。

市から委託を受けている業務内容は次のとおりです。

（1）　介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントに関すること。

（2）　高齢者やその家族に対する総合相談・支援に関すること。
（地域におけるネットワーク構築、実態把握、総合相談）

（3）　高齢者の権利擁護のための必要な支援を行うこと。（成年後見制度の活用、老人福祉施設等への措置、虐待への対応、困難事例への対応、消費者被害の防止）

（4）　包括的・継続的マネジメント支援を行うこと。
（包括的・継続的なケア体制の構築、地域における介護支援専門員のネットワーク構築、日常的個別指導・相談、支援困難事例等への指導・助言）

（5）　一般介護予防事業に関すること。

（6）　地域包括ケアシステム構築に関すること。（個別ケア会議・地域課題検討会議の開催）

（7）　在宅介護に関する各種相談に応じること。

（8）　各種公的保健福祉サービスの適用の調整を行うこと。

（9）　その他事業の運営に必要なこと。

これらの業務に関するさまざまな相談を受け、社会福祉士、看護師、主任ケアマネジャーがそれぞれの専門分野だけではなく、互いに相談をし、意見交換をし、連携を取り合いながら「チーム」として、皆様の介護の問題や不安などを共に考え、助言し支援してまいりました。

令和４年度の相談者数は 6,405 件、相談件数は 12,521 件（1 人の相談者が複数の相談事項を持つこともあるため）です。虐待件数は通報・相談が 22 件、それに対応する行政や関係機関、関係者との相談、連絡や連携などが 151 件となっております。年１回、「高齢者虐待防止早期発見・見守りネットワーク連絡会」を開催（前年度と同様、資料送付）し、地域の民生委員、老人クラブの方、地区社協の方、介護保険サービス事業所やケアマネジャーと連携をとっています。成年後見制度関係相談は 20 件、市長申し立て

は 3 件です。認知症高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性や理解が深まっているようです。

又、平成 30 年度より認知症地域支援推進員を委嘱され、認知症施策に協力してまいりました。令和 4 年度は認知症サポーター養成講座を 4 回開催、内 2 回は児童ホームの学童を対象に開催する事が出来ました。また、第 2 層協議体（お互いさまネット）の活動も開催。

しかし、新田宿カフェや法人の盆踊り大会は前年同様中止となり、認知症の普及啓発活動は出来ませんでしたが、4 回目となるアルツハイマーデーは今回も法人全体で取り組む事が出来ました。

座間市の配食事業が終了となりましたが、一般介護予防のあんしん自分登録事業が始まり、13 名（継続を含む）の登録がありました。元気なうちから地域包括支援センターと繋がりたいと考える高齢者が増えています。

介護予防支援・介護予防ケアマネジメント件数は 1,556 件で、前年度より 50 件以上増えています。居宅介護支援事業所への委託率は 16.5%です。令和 2 年の担当エリア変更前に戻ってきており、独居や高齢者世帯の増加に伴い、介護保険サービスの利用者も増えています。

令和４年度　介護予防支援・介護予防ケアマネジメント件数

	新規（包括）		新規（委託）		2回目以降(包括)		2回目以降(委託)		各計		総合計
	支援費	ｹｱﾏﾈ費	支援費	ｹｱﾏﾈ費	支援費	ｹｱﾏﾈ費	支援費	ｹｱﾏﾈ費	支援費	ｹｱﾏﾈ費	
R4.4月	0	1	1	0	66	37	15	7	82	45	127
5月	2	2	1	0	61	39	16	6	80	47	127
6月	4	1	0	1	61	37	16	6	81	45	126
7月	1	1	1	0	65	37	15	6	82	44	126
8月	2	2	0	1	63	39	16	6	81	48	129
9月	2	4	0	0	67	37	14	6	83	47	130
10月	4	2	1	0	65	41	14	6	84	49	133
11月	0	5	0	1	68	39	13	7	81	52	133
12月	3	1	2	0	64	42	14	7	83	50	133
R5.1月	3	0	2	0	65	43	16	7	86	50	136
2月	2	0	1	0	63	43	15	7	81	50	131
3月	0	0	0	0	62	41	16	6	78	47	125
合計	23	19	9	3	770	475	180	77	982	574	1556

・住宅改修理由書作成　　７件

・権利擁護業務

　　虐待関係　　22 件（延べ対応件数　151 件）

　　成年後見制度関係相談　20 件（延べ対応件数　147 件）

・あんしん自分登録

　　新規　３件　　継続　10 件

・認知症サポーター養成講座開催　　４回

・高齢者虐待防止早期発見見守りネットワーク連絡会開催　１回

・地域ケア会議個別ケア会議　　５回

　地域ケア会議地域課題検討会議　２回

令和4年度座間市新田宿地域包括支援センター活動状況報告書

開催日	テーマ	内容	担当者
4月5日	いきいき運動教室卒業生集い	介護予防	星谷
4月8日	さくらカフェ	住民主体サロン視察	星谷、鈴木
4月12日	みんなげんき元気	住民主体による介護予防活動のサポート	高間
4月21日	主任ケアマネ打ち合わせ	ケアマネ支援研修会検討	高間
4月22日	ほっとカフェ	認知症カフェ視察	星谷
4月26日	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ会議	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ	星谷
4月28日	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム連絡会	認知症に関するの活動状況報告・施策検討	星谷
5月10日	鳩川おはなしサロン	体力測定	藤村
5月10日	みんなげんき元気	住民主体による介護予防活動のサポート	鈴木
5月10日	第6圏域担当ＳＣ顔合わせ	新任ＳＣと地域包括支援センターの顔合わせ	全員
5月10日	地域包括ケア会議及び在宅医療推進協議会	親会議	高間
5月11日	認知症初期集中支援チーム来所	チームの活動状況報告	全員
5月11日	四十雀倶楽部	体力測定	鈴木
5月17日	高齢者虐待防止保健医療福祉介入ネットワーク	事例検討、他	鈴木
5月17日	地域包括支援センター担当者会議	市と6包括の情報共有等	藤村、鈴木
5月18日	ケアマネ相談窓口	ケアマネ支援	高間
5月19日	しらかし会健康講座	健康講座	星谷
5月20日	さくらカフェ	住民主体サロン視察	星谷
5月20日	認定調査員研修	研修	藤村
5月24日	フランスベッド福祉用具展示会	福祉用具展示、体験	鈴木
5月26日	認知症サポーター養成講座	認知症普及啓発、講座見学	星谷
5月31日	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ会議	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ	藤村
6月7日	認知症サポーター養成講座打ち合わせ	オレンジパートナーとの打ち合わせ	星谷、藤村
6月14日	バイタルリンク導入	テイジン来所、電子証明インストール	鈴木
6月14日	主任ケアマネ打ち合わせ	ケアマネ支援研修会検討	高間
6月15日	地域ケア会議個別ケア会議	個別課題検討、ネットワーク構築、地域課題の発見	全員
6月15日	ケアマネ相談窓口	ケアマネ支援	高間
6月16日	介護保険サービスと障害福祉サービスについて	研修、ライトハウス主催	藤村
6月21日	地域ケア会議　個別ケア会議・地域課題検討会議	個別課題検討、ネットワーク構築、地域課題の発見、サービスA等の担い手について	全員
6月23日	認知症サポーター座談会	認知症施策、座談会	星谷
6月24日	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム連絡会	認知症に関するの活動状況報告・施策検討	星谷
6月24日	ワタミの宅食来所	試食会（普通食）	全員
6月29日	ふれんどりぃの郷運営推進会議	地域密着型サービスにおける運営推進会議	星谷
6月30日	いつまでも自分らしく	講演	星谷
7月5日	認知症サポーター養成講座	認知症普及啓発、市公民館	全員
7月8日	ワタミの宅食来所	試食会（軟食）	全員
7月8日	なの花薬局　来所	地域ケア会議、居宅療養管理指導について	全員
7月11日	成年後見制度書式統一説明会	研修（研修）	藤村、鈴木
7月11日	ざまライフボート協議体	第一層協議体	高間
7月19日	高齢者虐待防止保健医療福祉介入ネットワーク	事例検討、他	鈴木
7月19日	地域包括支援センター担当者会議	市と6包括の情報共有等	高間、星谷、藤村
7月19日	地域包括ケア会議及び在宅医療推進協議会	子会議	高間
7月19日	市民後見人養成フォローアップ講座	事例発表	鈴木
7月20日	市社協（ＳＣ、地区担当）来所	ＳＣ通信写真撮影	全員
7月20日	ケアマネ相談窓口	ケアマネ支援	高間
7月20日	重度化防止に向けたケアマネジメントに係る個別ケア会議について	研修	星谷
7月21日	認知症地域支援推進員研修	研修（ｚｏｏｍ）	藤村
7月21日	（仮）まちの保健室打ち合わせ	相武台病院、市、ＳＣと打ち合わせ	星谷
7月22日	認知症地域支援推進員研修	研修（ｚｏｏｍ）	藤村
7月23日	みんなの保健室	相武台団地（相模原市）視察	藤村
7月24日	四ツ谷声かけ隊	住民主体による見守り活動	鈴木
7月24日	四ツ谷連合自治会長（川島氏）挨拶	地域との連携、認知症施策	鈴木
7月27日	主任ケアマネ打ち合わせ	ケアマネ支援研修会検討	高間
7月28日	ＳＣと打ち合わせ	四ツ谷地区へのアプローチについて	藤村、鈴木
7月28日	ドコモ来所	ＩＣＴ機器導入について	山口、鈴木
8月3日	認知症サポーター養成講座　鳩川児童ホーム	鳩川児童ホームにて	全員

8月3日	ＳＣと打ち合わせ	協議体について等	全員
8月5日	さくらカフェ	住民主体サロン視察	藤村、鈴木
8月9日	認知症サポーター養成講座　入谷児童ホーム	入谷児童ホームにて	全員
8月9日	鳩川児童ホーム　アンケート受け取り	認知症普及啓発、アルツハイマーデー関連	星谷
8月12日	認知症地域支援推進員委嘱式	認知症地域支援推進員委嘱	藤村
8月15日	入谷児童ホーム　アンケート受け取り	認知症普及啓発、アルツハイマーデー関連	星谷
8月22日	座間市在宅医療介護連携支援室往訪	タブレットにバイタルリンク電子証明インストール	鈴木
8月24日	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム連絡会	認知症に関するの活動状況報告・施策検討	星谷
8月27日	みんなの保健室	相武台団地（相模原市）視察	鈴木
8月31日	主任ケアマネ打ち合わせ	ケアマネ支援研修会検討	高間
9月5日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	浅利クリニック	全員
9月5日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	セブンイレブン座間２丁目店	全員
9月5日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	小俣薬局	全員
9月5日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	座間歯科	全員
9月5日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ガーデンテラス座間	全員
9月5日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	協栄スイミング	全員
9月6日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	太陽の家座間	全員
9月6日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	新田宿四ツ谷コミュニティセンター	全員
9月6日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	デイリーヤマザキ座間四ツ谷店	全員
9月6日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ゆるり（サロン）	全員
9月8日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	座間市公民館	全員
9月8日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	小山コーヒー	全員
9月9日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	クリエイトＳ・Ｄ座間入谷一丁目店	全員
9月9日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	新鮮市場なかや座間入谷店	全員
9月9日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ＪＡさがみ（米ディハウス）	全員
9月9日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ファミリーマート座間一丁目店	全員
9月9日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	文教堂書店入谷店	全員
9月13日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	あい薬局座間駅前本店	全員
9月13日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ひまわり調剤薬局	全員
9月13日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	座間中宿郵便局	全員
9月13日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	静岡中央銀行座間支店	全員
9月13日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	吉川商店（入谷ハイツそば）	全員
9月13日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ヒライヤ	全員
9月13日	権利擁護支援モデル事業　自治体向け説明会	身寄りのない人の支援、モデル事業について	藤村、鈴木
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ＳＯＭＰＯケアラヴィーレ座間	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	光榮堂薬局	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	セブンイレブン座間店	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	さがみ屋	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	若林酒店	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	みどりの森デンタルクリニック	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	マクドナルド座間店	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	グループホーム愛の家座間	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ふれんどりぃの家	全員
9月14日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ジョイサポート	全員
9月15日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	ケアサービス　サンセール	全員
9月15日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	くつろぎ処　夢みん	全員
9月15日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	菊芳堂駅前店	全員
9月15日	アルツハイマーデー　ポスター掲示協力の依頼	座間整形外科	全員
9月20日	高齢者虐待防止保健医療福祉介入ネットワーク	事例検討、他	鈴木
9月20日	地域包括ケア会議及び在宅医療推進協議会	子会議	高間
9月20日	地域包括支援センター担当者会議	市と6包括の情報共有等	高間、星谷
9月20日	市広報撮影	アルツハイマーデー関連	全員
9月21日	つきいち教室	一般介護予防事業	星谷
9月21日	ケアマネ相談窓口	ケアマネ支援	高間
9月22日	LINE WORKS　ＢＣＰセミナー	研修（zoom）	鈴木
9月25日	四ツ谷声かけ隊	住民主体による見守り活動	鈴木
9月26日	アルツハイマーデー写真撮影	アルツハイマーデー関連	全員
9月27日	くつがたほっとサロン　打ち合わせ	藤村宅へＳＣと訪問	鈴木

10月3日	四十雀倶楽部　打ち合わせ	健康講座打ち合わせ	星谷、藤村
10月3日	ざまライフボート協議体	第一層協議体	高間
10月4日	オレンジパートナーミーティング	活動共有、顔合わせ等	星谷
10月12日	四十雀倶楽部　介護講座	住民主体介護予防活動、講座	星谷
10月14日	健幸講座	市民向け講座	星谷
10月18日	自立支援型地域ケア会議　打ち合わせ	打ち合わせ	鈴木
10月18日	座間地区社協　講座依頼、打ち合わせ	座間地区社協役員来所、打ち合わせ	高間、星谷、藤村
10月19日	つきいち教室	一般介護予防事業	星谷
10月19日	ケアマネ相談窓口	ケアマネ支援	高間
10月24日	シニアサポーター養成講座	介護予防ボランティア養成	星谷
10月25日	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム連絡会	認知症に関するの活動状況報告・施策検討	星谷
10月26日	脳いきいき運動講座	立野台コミセン、認知症予防、包括の説明	鈴木
10月27日	みんなの保健室キャラバン（相武台）	相武台老人憩いの家、視察	星谷
10月28日	脳いきいき運動講座	市公民館、認知症予防	鈴木
10月28日	自立支援型地域ケア個別ケア会議	自立支援型個別ケア会議	全員
11月8日	地域包括ケア会議及び在宅医療推進協議会	親会議	高間
11月9日	四十雀倶楽部　体力測定	住民主体介護予防活動、測定補助	星谷
11月11日	脳いきいき運動講座	市公民館、認知症予防	鈴木
11月11日	包括主マネ主催研修　打ち合わせ	ケアマネ支援、打ち合わせ	高間
11月14日	認知症初期集中支援チーム　来所	あいさつ、ヒアリング	星谷、藤村
11月15日	高齢者虐待防止保健医療福祉介入ネットワーク	事例検討、他	高間
11月15日	地域包括支援センター担当者会議	市と6包括の情報共有等	高間、星谷、藤村
11月16日	つきいち教室	一般介護予防事業	星谷
11月17日	脳いきいき運動講座	市公民館、認知症予防	星谷
11月17日	シニアサポーター養成講座	介護予防ボランティア養成、顔見せ	星谷
11月18日	包括主マネ主催　ケアマネ支援研修	ＢＣＰについて	高間
11月19日	座間地区社協　認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座	全員
11月25日	法テラス神奈川地方協議会	ｚｏｏｍ研修、権利擁護	鈴木
11月26日	人生会議	市民向け講座、在宅医療介護連携支援室主催	藤村、鈴木
12月1日	みんなの保健室打ち合わせ	打ち合わせ	全員
12月6日	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ会議	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ	鈴木
12月15日	みんなの保健室	専門職と地域住民との接点作り、介護予防	全員
12月17日	社会福祉士実習指導者フォローアップ研修	ｚｏｏｍ研修、SW実習カリキュラム変更	鈴木
12月21日	ざまライフボート協議体	第一層協議体	高間
12月22日	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム連絡会	認知症に関するの活動状況報告・施策検討	星谷
1月16日	㈱リコー　来所	地域包括支援センター業務に関するアンケート	藤村・鈴木
1月17日	高齢者虐待防止保健医療福祉介入ネットワーク	事例検討、他	鈴木
1月17日	地域包括ケア会議及び在宅医療推進協議会	子会議	高間
1月17日	地域包括支援センター担当者会議	市と6包括の情報共有等	高間・星谷
1月24日	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ会議	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ	星谷
1月27日	座間西中学校福祉講座	認知症サポーター養成講座	全員
1月30日	ケアプランデータ連携システム説明会	ｚｏｏｍ	鈴木
2月2日	お互いさまネット打ち合わせ	ＳＣ来所、打ち合わせ	全員
2月3日	コアメンバー会議	高齢者虐待の認定	星谷・鈴木
2月3日	若年性認知症の人とともに歩む	ｚｏｏｍ研修	藤村
2月7日	成年後見ネットワーク連絡会	中核機関主催、事業説明、名刺交換	鈴木
2月15日	ふれんどりぃの家運営推進会議	地域密着型サービスにおける運営推進会議	星谷
2月16日	お互いさまネット	第二層協議体	高間・藤村
2月21日	精神障害の知識と理解	ｚｏｏｍ研修、居住支援協議会主催	鈴木
2月22日	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム連絡会	認知症に関するの活動状況報告・施策検討	星谷
2月27日	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ会議	主治医意見書事前問診票作成ＷＧ	藤村
3月3日	さくらカフェ	住民主体サロン視察	星谷
3月8日	オレンジパートナーミーティング	活動共有、顔合わせ等	星谷
3月10日	個別ケア会議	個別課題の検討、地域課題の発見等	星谷、鈴木
3月15日	つきいち教室	最終日、座談会	星谷
3月15日	シニアサポーター養成講座	介護予防ボランティア養成、顔見せ	星谷
3月17日	脳いきいき運動講座	介護予防教室	星谷
3月20日	高齢者虐待について	在宅医療介護連携支援室主催、ファシリ	鈴木

3月22日	高齢者虐待防止保健医療福祉介入ネットワーク	事例検討、他	鈴木
3月22日	地域包括ケア会議及び在宅医療推進協議会	子会議	高間
3月22日	地域包括支援センター担当者会議	市と6包括の情報共有等	高間・鈴木
3月26日	四ツ谷声かけ隊	住民主体による見守り活動	星谷
3月28日	みんなの保健室キャラバン　振り返り	相武台病院、市、ＳＣと今年度の反省、来年度について	星谷
3月29日	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム連絡会	認知症に関するの活動状況報告・施策検討	星谷

月	初回相談	2回目以降	1.相談方法 (ア)電話相談	(イ)窓口面接	(ウ)家庭訪問	(エ)関係機関等訪問	2.相談者 (ア)本人	(イ)家族又は親族	(ウ)関係機関 民生委員	介護支援専門員	県・市等の行政機関	サービス提供事業所	医療機関	警察	地域住民（友人・宗教関係等含む）	(エ)その他
4月	183	389	399	33	110	30	170	102	0	70	78	99	44	2	6	1
	572		572				572									
5月	94	432	377	27	106	16	169	92	3	83	48	83	35	0	12	1
	526		526				526									
6月	33	533	411	20	110	25	171	128	1	62	77	85	28	1	13	0
	566		566				566									
7月	38	462	367	11	104	18	171	108	0	44	61	70	35	0	8	3
	500		500				500									
8月	41	508	411	17	100	21	148	132	1	71	50	108	27	1	11	0
	549		549				549									
9月	33	453	355	20	90	21	168	90	2	85	39	63	26	1	11	1
	486		486				486									
１０月	23	529	369	18	134	31	184	98	3	63	65	102	27	0	5	5
	552		552				552									
１１月	24	546	404	22	104	40	178	128	1	72	57	101	30	1	2	0
	570		570				570									
１２月	45	451	337	21	103	35	172	110	3	60	48	79	19	0	2	3
	496		496				496									
1月	68	420	336	12	123	17	196	107	0	59	48	58	16	1	2	1
	488		488				488									
2月	44	507	376	24	108	43	183	105	1	85	66	85	17	1	6	2
	551		551				551									
3月	33	516	399	17	111	22	166	119	3	66	79	90	17	2	7	0
	549		549				549									
相談件数の合計	659	5746	4541	242	1303	319	2076	1319	18	820	716	1023	321	10	85	17
各項目の合計	6405		6405				6405									

月	3.本人の世帯類型 (ア)独居（64歳以下も含む）	(イ)高齢者のみ世帯（同一敷地内も含む）	(ウ)家族同居の世帯（同一敷地内同居も含む）	(エ)施設等入所者	(オ)その他の世帯	4.本人の状態 (ア)要介護対象者	(イ)予防給付対象者	(ウ)総合事業対象者	(エ)非該当を含む一般高齢者	(オ)64歳以下	(カ)その他
4月	182	125	246	15	4	114	302	2	148	5	1
	572					572					
5月	183	158	168	15	2	123	281	5	111	6	0
	526					526					
6月	182	104	266	12	2	120	354	3	83	5	1
	566					566					
7月	131	109	225	33	2	82	282	11	115	10	0
	500					500					
8月	146	90	281	20	12	100	280	6	146	17	0
	549					549					
9月	191	83	201	10	1	149	247	2	76	11	1
	486					486					
１０月	216	101	208	23	4	122	346	5	71	2	6
	552					552					
１１月	147	128	290	3	2	126	340	5	87	10	2
	570					570					
１２月	189	107	186	14	0	90	270	9	125	2	0
	496					496					
1月	136	143	202	6	1	79	253	5	147	4	0
	488					488					
2月	190	130	213	16	2	148	247	0	155	1	0
	551					551					
3月	188	158	181	20	2	132	269	0	146	1	1
	549					549					
相談件数の合計	2081	1436	2667	187	34	1385	3471	53	1410	74	12
各項目の合計	6405					6405					

月	5,一般介護予防に関する (ア)介護予防・日常生活支援総合事業に関すること	6.介護予防ケアマネジメント (ア)基本チェックリスト・利用者基本情報票・アセスメント及び契約	(イ)介護予防サービス・支援計画表交付	(ウ)サービス担当者会議	(エ)モニタリングと評価	(オ)予防給付支援計画委託関係	(カ)調整・連絡・連携・相談	(キ)その他	7.権利擁護業務 (ア)成年後見制度関係	(イ)高齢者虐待防止関係	(ウ)消費者被害関係	(エ)判断能力を欠く状況の方への支援	(オ)その他	8.包括的・継続的ケアマネジメント (ア)他機関との協働・連絡・調整等。インフォーマルなサービス等の案内等	(イ)ケアプラン作成技術支援を含む介護保険関連等	(ウ)困難ケースについて	(エ)包括的継続的な相談・訪問等	(オ)その他	9.介護保険 (ア)要支援・要介護代行申請	(イ)認定調査関係	(ウ)住宅改修・福祉用具関係	(エ)介護保険全般関係	10.在宅福祉サービス (ア)配食の紹介・調整等	(イ)在宅福祉サービスの紹介・調整等	(ウ)その他	11.医療機関関連 (ア)医療機関との連絡調整	12.障がい福祉関連 (ア)障がい福祉関連	13.生活保護関連 (ア)生活保護関連	(イ)生活困窮者自立支援関連	14.入所（居）施設関連 (ア)入所（居）施設関連・案内・相談等	15.その他の関係機関 (ア)その他行政・民生委員・事業所等の関係機関関連	16.その他活動 (ア)安否確認等	(イ)その他
4月	13	16	8	14	29	6	188	1	12	9	5	60	1	48	41	14	200	0	39	70	69	135	1	20	1	46	10	8	4	6	85	4	1
	1164																																
5月	5	11	6	9	42	5	213	0	5	6	1	96	2	31	37	14	159	0	22	71	34	126	2	10	0	36	4	3	1	9	65	3	0
	1028																																
6月	10	12	7	11	31	5	234	0	8	23	1	44	3	42	26	20	140	0	38	53	47	118	5	30	0	28	8	6	2	3	65	0	1
	1021																																
7月	21	11	9	7	30	12	177	0	17	2	0	73	2	24	9	11	163	1	18	40	25	100	1	8	0	30	0	11	4	4	42	1	0
	853																																
8月	24	11	15	9	34	10	177	1	4	0	4	81	0	47	34	14	186	0	34	22	40	109	0	13	1	28	2	10	2	18	54	2	0
	986																																
9月	23	15	6	11	21	13	149	0	16	1	0	89	1	17	65	19	199	0	31	25	23	106	0	9	1	25	3	3	0	5	47	7	0
	930																																
１０月	28	31	20	30	39	13	200	0	14	7	1	101	3	44	30	20	199	0	26	43	40	130	0	18	4	27	4	6	0	8	82	4	2
	1174																																
１１月	45	13	17	17	19	7	235	0	18	43	0	53	7	54	31	30	193	1	22	47	41	131	0	6	0	28	8	5	4	6	62	1	2
	1146																																
１２月	55	4	6	7	41	12	161	0	19	15	0	86	0	24	31	16	151	0	22	40	49	74	0	9	1	22	6	6	2	5	42	7	0
	913																																
1月	81	21	15	13	40	15	177	0	3	15	0	73	11	9	22	17	140	6	24	44	28	103	0	13	0	25	1	18	2	9	40	18	0
	983																																
2月	81	21	12	12	35	9	183	0	17	20	0	106	8	48	29	41	178	1	45	29	33	127	0	10	0	24	3	19	8	5	85	2	1
	1192																																
3月	48	16	11	8	35	12	167	0	14	10	2	102	6	39	26	23	200	0	26	55	45	109	5	21	3	17	8	6	6	26	83	2	0
	1131																																
相談件数の合計	434	182	132	148	396	119	2261	2	147	151	14	964	44	427	381	239	2108	9	347	539	474	1368	14	167	11	336	57	101	35	104	752	51	7
各項目の合計	12521																																